

番号	作者	タイトル
1	「新潮45」編集部	凶悪 ある死刑囚の告発
2	「少年A」の父母	「少年A」この子を生んで
3	「未来を築く子育てプロジェクト」実行委員会	子育てがもたらしてくれるもの
4	21世紀研究会編	イスラムの世界地図
5	A-Works	HAPPY幸せのカタチを見つけるための111の言葉
6	B. ラマツツイーニ	働く人々の病気
7	chaco	君がくれたもの
8	D・Wバッファ	聖林殺人事件
9	E・ブロンテ	ジェイン・エア
10	FMO出版	趣味発見 おもしろパソコン塾
11	HG・ウェルズ	世界史概観 (下)
12	HG・ウェルズ	世界史概観 (上)
13	IQ選定開発研究会	IQ頭脳にチャレンジ
14	J.A.L.シング	狼に育てられた子
15	JTB	るるぶっく'03京都で遊ぼ
16	JTB	全国民宿ガイド
17	JTBパブリッシング	るるぶ情報誌温泉の宿関西中国四国
18	NHKスペシャル	ルポ 消えた子供たち
19	PHP文庫	「戦国武将」がよくわかる本
20	S・W・ホーキング	ホーキング宇宙を語る
21	SPIノートの会	「Webテスト」完全突破法
22	TBS「イブニング・ファイブ」	余命1カ月の花嫁
23	相生操	本当は恐ろしいグリム童話
24	相崎克彦	柔道
25	相田みつを	おかげさん
26	相田みつを	しあわせはいつも
27	相田みつを	にんげんだもの
28	相田みつを	一生感動一生青春
29	相田みつを	雨の日には雨の中を風の日には風の中を
30	青木みか	寝たきり老人の周辺
31	青木みか	老いが老いを看とるとき
32	青木英夫	下着の文化史
33	青木薫久	心配性をなおす本
34	青木美智男	大系 日本の歴史⑩ 近代の予兆
35	青木富美子	731
36	青木理	国策捜査
37	青鹿ユウ	今日から第二の患者さん
38	青土社	現代思想 これは戦争か
39	青野太潮	十字架につけられ給ひしままなるキリスト
40	青山光二	吾妹子哀し
41	青山文平	白樺の樹の下で
42	赤川次郎	いつもの寄り道
43	赤川次郎	うぐいす色の旅行鞆
44	赤川次郎	おやすみ、夢なき子
45	赤川次郎	オレンジ色のステッキ
46	赤川次郎	駆け込み団地の黄昏
47	赤川次郎	間奏曲

48	赤川次郎	間奏曲
49	赤川次郎	キャンバスは深夜営業
50	赤川次郎	栗色のスカーフ
51	赤川次郎	コバルトブルーのパンフレット
52	赤川次郎	さすらい
53	赤川次郎	スクールバスは渋滞中
54	赤川次郎	ふたり
55	赤川次郎	ポイズン毒POISON
56	赤川次郎	ポイズン毒POISON
57	赤川次郎	哀しみの終着駅
58	赤川次郎	悪魔のささやき、天使の寝言
59	赤川次郎	悪夢の果て
60	赤川次郎	悪夢の果て 新装版シリーズ・闇からの声
61	赤川次郎	雨の夜、夜行列車に
62	赤川次郎	怪談人恋坂
63	赤川次郎	帰るには遠すぎて
64	赤川次郎	記念写真
65	赤川次郎	吸血鬼と死の天使
66	赤川次郎	吸血鬼はお年ごろ・・・2冊あり
67	赤川次郎	吸血鬼株式会社
68	赤川次郎	許されざる花嫁
69	赤川次郎	月もおぼろに三姉妹
70	赤川次郎	湖畔のテラス
71	赤川次郎	午前0時の忘れもの
72	赤川次郎	砂のお城の王女
73	赤川次郎	裁きの終わった日
74	赤川次郎	三姉妹探偵団
75	赤川次郎	三姉妹探偵団2
76	赤川次郎	三毛猫ホームズの茶話会
77	赤川次郎	三毛猫ホームズの冬
78	赤川次郎	三毛猫ホームズの用心棒
79	赤川次郎	死が二人を分かつまで
80	赤川次郎	終電へ三十歩
81	赤川次郎	寝過ごした女神
82	赤川次郎	青春共和国
83	赤川次郎	鼠、闇に跳ぶ
84	赤川次郎	鼠、江戸を疾る
85	赤川次郎	早春物語
86	赤川次郎	台風の目の少女たち
87	赤川次郎	泥棒たちの黙示録
88	赤川次郎	泥棒は片道切符で
89	赤川次郎	盗みは人のためならず
90	赤川次郎	盗んではみたけれど
91	赤川次郎	南十字星
92	赤川次郎	売り出された花嫁
93	赤川次郎	白い雨
94	赤川次郎	秘密のひとつき
95	赤川次郎	百鬼夜行殺人事件
96	赤川次郎	夫は泥棒、妻は刑事⑩ 会うのは盗の始めなり

97	赤川次郎	夫は泥棒、妻は刑事は⑧ 泥棒は眠れない
98	赤川次郎	払い戻した恋人
99	赤川次郎	本日は泥棒日和
100	赤川次郎	夢であいましょう
101	赤川次郎	無言歌・・2冊あり
102	赤川次郎	夜警
103	赤川次郎	幽霊の径
104	赤川次郎	幽霊温泉
105	赤川次郎	恋の花咲く三姉妹
106	赤川学	子どもが減って何が悪いか
107	赤川次郎	オレンジ色のステッキ
108	赤川次郎	キャンバスは深夜営業
109	赤川次郎	記念写真
110	赤川次郎	盗みは人のためならず
111	赤川次郎	白い雨
112	明石散文・高橋克彦	日本史鑑定
113	暁教育図書	日本発見 3 やきものの里
114	暁教育図書	日本発見 4 港町
115	暁教育図書	日本発見10 ふるさとの味
116	暁教育図書	日本発見13 名城
117	暁教育図書	日本発見16 ふるさとの伝説
118	暁教育図書	日本発見20 神々の里
119	暁教育図書	日本発見23 名山賛歌
120	暁教育図書	日本発見25 ローカル線賛歌
121	暁教育図書	日本発見26 小京都
122	暁教育図書	日本発見28 古戦場
123	暁教育図書	日本発見30 仏像の心
124	暁教育図書	日本発見32 名作の旅
125	暁教育図書	日本発見33 湖と溪谷
126	暁教育図書	日本発見34 万葉の里
127	暁教育図書	日本発見35 岬と灯台
128	暁教育図書	日本発見36 巡礼の道
129	阿川佐和子	ばあさんは15歳
130	阿川佐和子	聞く力
131	秋庭ヤエ子	ナナカマドの挽歌
132	秋元康	恋について僕が話そう
133	秋山加代・小泉タエ	父 小泉信三
134	安芸宗一郎	将軍狩り
135	芥川龍之介	鼻
136	芥川龍之介	羅生門、鼻、蜘蛛の糸、河童
137	明野照葉	降臨
138	浅井まかて	先生のお庭番
139	浅井祥仁	ヒッグス粒子の謎
140	浅井信男	民族世界地図
141	朝尾直弘	大系 日本の歴史⑧ 天下一統
142	浅黄斑 あさぎまだら	ごろまき半十郎
143	朝倉かすみ	田村はまだか
144	朝倉新太郎ほか	講座 日本の保健・医療 地域と医療
145	浅田次郎	五郎治殿御始末

146	浅田次郎	血まみれのマリアきんぴか②
147	浅田次郎	つばさよつばさ
148	浅田次郎	プリズンホテル 1 夏
149	浅田次郎	プリズンホテル 4 春
150	浅田次郎	輪違屋糸里 上
151	浅田次郎	輪違屋糸里 下
152	浅田次郎	蒼穹の昴 ①
153	浅田次郎	憑神
154	浅田次郎	お腹召しませ
155	浅田次郎	ま、いっか
156	浅田次郎	霞町物語
157	浅田次郎	五郎治殿御始末
158	浅田次郎	壬生義士伝 (下)
159	浅田次郎	壬生義士伝 (上)
160	浅田次郎	鉄道員(ぽっぽや)
161	浅田次郎	憑神
162	あさのあつこ	バッテリー
163	あさのあつこ	バッテリーⅡ
164	あさのあつこ	バッテリーⅣ
165	あさのあつこ	バッテリーⅤ
166	朝日新聞社会部	母さんごめんもう無理だ
167	朝日新聞社	たくさんの愛をありがとう
168	朝日新聞大阪厚生文化事業団	遥けくも遠く ハンセン病療養者の聞き書き 改訂版
169	朝日新聞大阪厚生文化事業団	遥けくも遠く ハンセン病療養所在園者の聞き書き
170	朝日新聞	プロメテウスの罫
171	朝日新聞京都支部	京の花風土記
172	朝日新聞社会部	お母さんごめん、もう無理
173	麻美和史	石の繭(警視庁殺人分析班)
174	朝山新一	さようなら ありがとう みんな
175	芦沢俊介	経験としての死
176	芦沢俊介	母という暴力
177	梓林太郎	一イ俣殺人溪谷
178	梓林太郎	京都鴨川殺人事件
179	梓林太郎	札幌殺人夜曲
180	梓林太郎	信濃富士殺人事件
181	梓林太郎	燕岳殺人の暦
182	梓林太郎	燕岳殺人山行
183	梓林太郎	長崎・有田殺人窯変
184	梓林太郎	箱根・芦ノ湖殺人特急
185	梓林太郎	三保ノ松原殺人事件
186	梓林太郎	焼岳殺意の彷徨
187	梓林太郎	八ヶ岳・野辺山の殺人
188	梓林太郎	越前岬殺人事件
189	梓林太郎	怨殺西穂高独標
190	梓林太郎	奥能登幻の女
191	梓林太郎	紀の川殺人事件
192	梓林太郎	黒部峡谷殺人事件
193	梓林太郎	松江・出雲密室殺人事件
194	梓林太郎	上高地・大雪殺人事件

195	梓林太郎	信州安曇野殺意の追跡
196	梓林太郎	信州春山殺人事件
197	梓林太郎	槍ヶ岳白い凶器
198	梓林太郎	葬送山脈 北アルプス殺人行
199	梓林太郎	蝶ヶ岳殺人事件
200	梓林太郎	飛騨泣き殺人事件
201	梓林太郎	北岳殺意の岩壁
202	梓林太郎	北上川殺人事件
203	梓林太郎 あずさりんたろう	アルプス殺人縦走
204	安達七郎	新しい医療運動論への道
205	阿部幸夫	したたかに生き抜く悪の処世学
206	阿部幸夫	杭州月明 夏衍日本留学日記
207	阿部幸夫	史記～三国志に学ぶ勝つ技術
208	安部譲二	ぼくのムシヨ修行
209	阿保順子	痴呆老人が創造する世界
210	尼崎市に平和無防備条例をめざす会	爽やかな平和の風によって
211	尼崎市社会福祉協議会	ホームヘルプ
212	尼崎労働者安全衛生センター	明日への伝言
213	甘利てる代	介護施設で看取するという事
214	甘利てる代	私も入りたい「老人ホーム」
215	尼鋼会「尼鋼争議」編集委員会	尼鉦争議戦後労働運動の先駆
216	網野善彦	日本の歴史をよみなおす
217	網野善彦	日本の歴史をよみなおす(全)
218	綾小路きみまろ	こんな女房に誰がした？
219	綾小路きみまろ	妻は一度は貼りたいガムテープ
220	綾小路きみまろ	有効期限の過ぎた亭主・賞味期限の切れた女房
221	綾辻行人	暗闇の囁き
222	綾辻行人	緋色の囁き
223	綾辻行人	迷路館の殺人
224	綾辻行人	鳴風荘事件
225	荒井紫峰	きれいなボールペン字の書き方
226	荒木ひとみ	「幸福な偶然」にたくさん出会う法
227	嵐山光三郎	文人暴食
228	荒俣宏	始皇帝暗殺
229	有川浩	明日の子供たち
230	有川真由美	感情の整理が出来る女はうまくいく
231	有川浩	阪急電車
232	有川浩	三匹のおっさん
233	有川浩	図書館戦争
234	有島武郎	カインの末裔
235	有島武郎	小さき者へ
236	有島武郎	生まれ出づる悩み
237	ありむら潜	カマヤんの野塾 漫画ホームレス問題入門
238	有元葉子	ひとりの暮らし 小さな贅沢
239	有吉佐和子	断弦
240	有吉佐和子	非色
241	有吉佐和子	恍惚の人
242	アルビン・トフラー 徳山二郎訳	パワーシフト (下)
243	アレックス・ロビラ他	Good Luck

244	アレン・ネルソン	ネルソンさんあなたは人を殺しましたか？
245	アレン・ネルソン	戦場で心が壊れて
246	アン・デマレイス	うんと言わせる社交術
247	安西篤子	不義にあらず
248	安西編集事務所	誰でも利用できる公共宿舎ガイド
249	アンデルセン	絵のない絵本
250	アンヌ・ガリグ	自分らしさとわがままの境で
251	アンネ・フランク	アンネの日記
252	イー・ユンボギ	イー・ユンボギの日記 あの空にも悲しみが
253	飯倉晴武	日本人のしきたり
254	飯島裕一	疲労とつきあう
255	飯田 進	魂鎮への道
256	飯田進	顔のない国
257	家西知加子	希望の子
258	井垣康弘	少年裁判官ノオト
259	井川香四郎	飯盛りの侍
260	いきいきヘルス体操普及協会	いきいきヘルス体操
261	行川渉	コワイ女
262	行川渉	ソウ5ーSAW5
263	行川渉	美しい夜、残酷な朝
264	生島 淳	気仙沼に消えた姉を追って
265	生野幸吉 訳	リルケ詩集
266	池井戸潤	カバン屋の相続
267	池井戸潤	下町ロケット
268	池内記(いけうち おさむ)	文学フシギ帖
269	池上三重子	妻の日の愛のかたみに
270	池上彰	世界を変えた10冊の本
271	池上彰	池上彰の考える、仏教について
272	池上彰	池上彰の宗教がわかれば世界が見える
273	池上彰	日本の選択
274	池田 信雄	kleebblatt in Tokio
275	池田あきこ	モロッコへ行こう
276	池田あきこ	英国とアイルランドの田舎へ移行
277	池田書店編集部	女性のための仕事・資格ベストガイド
278	池波正太郎	殺しの四人 仕掛人・藤枝梅安
279	池波正太郎	大石内蔵助(下)おれの足音
280	池波正太郎	大石内蔵助(上)おれの足音
281	池波正太郎	その男 (二)
282	池波正太郎	剣客商売 暗殺者
283	池波正太郎	剣客商売 隠れ蓑
284	池波正太郎	剣客商売 十 春の嵐
285	池波正太郎	剣客商売 十一 勝負
286	池波正太郎	剣客商売 白い鬼
287	池波正太郎	原っぱ
288	池波正太郎	食卓の情景
289	池波正太郎	世話焼き長屋
290	池波正太郎	青春忘れもの
291	池波正太郎	任客 下
292	池波正太郎	任客 上

293	池波正太郎	忍びの風 1
294	池波正太郎	忍びの風 2
295	池波正太郎	忍びの風 3
296	伊坂幸太郎	アヒルと鴨のコインロッカー
297	伊坂幸太郎	オーデュボンの祈り
298	伊坂幸太郎	グラスホッパー
299	伊坂幸太郎	仙台ぐらし
300	イザベル・ヒルトン	チベットの少年
301	井沢元彦	日本史の反逆者
302	伊佐千尋	司法の犯罪
303	石井 遊佳	百年泥
304	いしいしんじ	東京放送
305	石井妙子	おそめ
306	石井めぐみ	笑ってよ、ゆっぴい
307	石井寛治	大系 日本の歴史⑫ 開国と維新
308	石井光太	感染宣言
309	石浦章	いつまでも「老いない脳」をつくる10の生活習慣
310	石垣綾子	美しく重ねる年輪
311	石川達三	王
312	石川達三	洒落た関係
313	石川一男画集	絵の家
314	石川喬司	S・Fミステリーおもろ大百科
315	石川恭三	医者いらずの本
316	石川晴彦	健康に過ごす お年寄りの簡単おかずと食べ方
317	石川奈津子	海峡を渡った妻たち
318	石黒一	誰でもできる管理の基本
319	石沢麻衣	貝に続く場所にて
320	石田衣良	4TEEN フォーティーン
321	石田衣良	アキハバラ@DEEP
322	石田衣良	エンジェル
323	石田衣良	スローグッドバイ
324	石田衣良	フォーティーン
325	石田衣良	骨音
326	石田衣良	少年計数機
327	石田衣良	赤・黒
328	石田衣良	池袋ウエストゲートパーク
329	石田衣良	電子の星
330	石田衣良	東京DOLL
331	石田尚樹	ボックス (下)
332	石田尚樹	ボックス (上)
333	石飛幸三	「平穩死」のすすめ
334	石飛幸三	「平穩死」を受け入れるレッスン
335	石飛幸三	「平穩死」を受け入れるレッスン
336	石原慎太郎	天才
337	石原慎太郎	老いてこそ人生
338	磯田道史	殿様の通信簿
339	市井三郎	歴史の進歩とはなにか
340	市川真一	歴史よもやま話(下)
341	市川宣子	きのうの夜、おとうさんがおそく帰ったわけは

342	一個人編集部	和の作法帖
343	一ノ宮美成	橋下「大阪維新」の嘘
344	市原美穂	ホームホスピス「かあさんの家」のつくり方
345	五木寛之	あなたの人生を誰かと比べなくていい
346	五木寛之	親鸞 上
347	五木寛之	親鸞 下
348	五木寛之	百歳人生を生きるヒント
349	五木寛之	無意味な人生など、ひとつもない
350	五木寛之	こころの天気図
351	五木寛之	ただ生きていく、それだけで素晴らしい
352	五木寛之	はじめての親鸞
353	五木寛之	みみずくの日々好日
354	五木寛之	下山の思想
355	五木寛之	幻の女
356	五木寛之	朱鷺の墓 愛怨の章
357	五木寛之	朱鷺の墓 空笛の章
358	五木寛之	朱鷺の墓 風花の章
359	五木寛之	朱鷺の墓 流水の章
360	五木寛之	朱鷺の墓 流水の章
361	五木寛之	新寛之(上)
362	五木寛之	親鸞(上)
363	五木寛之	人生の目的
364	五木寛之	生きるヒント
365	五木寛之	生きるヒント4
366	五木寛之	生きるヒント5
367	五木寛之	蒼ざめた馬を見よ
368	五木寛之	大河の一滴
369	イツハク・ガルヌール	国家秘密と知る権利
370	伊藤安	きつとうまくいくよ
371	伊藤潤	疾き雲のごとく
372	伊藤信吉	現代名詩選
373	伊藤信吉	石川啄木
374	伊藤真	日本国憲法の論点
375	伊藤友宣	家庭の中の対話
376	伊藤友宣	嫌でも明日の大人たち
377	伊藤友宣	中学生の子を持つお母さんへ
378	伊藤和磨	腰痛は頭で治す
379	稲垣潔	疲れたときはホ〜ツと一息つくろうの本
380	稲葉稔	問答無用 流転の峠
381	伊波敏男	ゆうなの花の季と
382	伊波敏男	夏椿、そして
383	稲盛和夫	心。(人生を意のままにする力)
384	伊奈教勝	花に逢わん
385	乾くるみ	イニシエーション・ラブ
386	いぬじゅん	この冬 いなくなる君へ
387	井上荒野	あちらにいる鬼
388	いのうえせつこ	地震は貧困に襲いかかる
389	井上トシユキ	2チャンネル宣言
390	井上ひさし	わが蒸発始末記

391	井上ひさし	遠野物語
392	井上ひさし	新釈 遠野物語
393	井上雅彦	夢魔の幻獣辞典
394	井上光晴	だれかの関係
395	井上光晴	パンの家
396	井上光晴	プロレタリアートの旋律
397	井上光晴	暗い人
398	井上光晴	曳船の男小屋
399	井上光晴	黄色い河口
400	井上光晴	丸山蘭水楼の遊女たち
401	井上光晴	結婚
402	井上光晴	紙咲道生少年の記録
403	井上光晴	似た女想う男
404	井上光晴	新宿アナーキー
405	井上光晴	神様入門
406	井上光晴	虫
407	井上光晴	憂愁
408	井上章一	パンツが見える
409	井上正藏 訳	ハイネの詩集
410	井上奈里子	これからの看護職
411	井上満郎	京都 よみがえる古代
412	井上靖	敦煌 その1
413	井上靖	敦煌 その2
414	井上靖	風林火山
415	伊吹有喜	四十九日のレシピ
416	井伏鱒二	黒い雨
417	今井一彰	免疫を高めて病気を治す
418	今井修平	街道の日本史33 大坂 摂津・河内・和泉
419	今井彰	プロジェクトXリーダーたちの言葉
420	今井美沙子	めだかの列島
421	今江祥智	袂の中で
422	今村夏子	むらさきのスカートの女
423	色平哲郎	風のひと 土のひと
424	岩井志麻子	合意情死
425	いわさきちひろ	わたしのえほん
426	岩崎夏海	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら
427	岩崎昌子	イヌイットの壁かけ
428	岩澤信夫	究極の田んぼ
429	岩波書店編	記録・沖縄「集団自決」裁判
430	岩波書店編	私の戦後70年談話
431	岩波書店編	定年後
432	岩林信次	叱られる権利
433	ウイメンズネット・こうべ	女たちが語る阪神大震災
434	ウィリアム・ヘルマンズ	アインシュタイン神を語る
435	上田秀人	峠道 鷹の見た風景
436	上田秀人	遺臣
437	上田秀人	使者
438	上田秀人	新参
439	上田秀人	波乱

440	上田秀人	密約
441	上田秀人	遊郭狂奔
442	上田晋三	人生に何を賭けるか 道を拓いた人間実録
443	上田諭	治さなくてよい認知症
444	植西聡	人生がうまくいく引き寄せの法則
445	植西聡	願いを9割実現するマーフィーの法則
446	上野俊彦	辛基秀と朝鮮通信使の時代
447	上野千鶴子	おひとりさまの最期
448	上野千鶴子	おひとりさまの老後
449	上野千鶴子	在宅ひとり死のススメ
450	上野千鶴子	老〜いどん
451	上廣哲彦	実践一路
452	上廣哲彦	生きる力
453	上廣哲彦	明るい生活
454	上廣榮治	継踵
455	上村悦子著、丸尾多重子監修	つどい場さくらちゃん
456	上村秀男	上村秀男著作集 第1巻 語録・自伝
457	上村春樹	柔道教室
458	上村武男	高村光太郎 高貴なる生の廃屋
459	上村武男	春の欄干
460	上村武男	生きる歓び生きる悲しみ
461	上村武男	千鳥 月光に顕(た)つ少女
462	上村武男	千鳥月光に顕つ少女
463	上村武男	続山陰を旅する人たち
464	上村武男	伝記する歌
465	上村武雄	帰巢者の悲しみ
466	宇江佐真理	うめ婆行状記
467	宇江佐真理	銀の雨
468	宇江佐真理	昨日のまこと、今日のうそ 髪結い伊三次捕物余話
469	宇江佐真理	糸車
470	宇江佐真理	髪結い伊三次捕物余話 幻の声
471	宇江佐真理	飯盛り侍
472	魚住絹代	女子少年院
473	宇垣五郎	女の倫理
474	宇佐見りん	推し燃え
475	内多勝康	「医療的ケア」の必要な子どもたち
476	内館牧子	すぐ死ぬんだから
477	内館牧子	すぐ死ぬんだから
478	内館牧子	ひとりでいいの
479	内館牧子	転がしお銀
480	内館牧子	養老棟より大学院
481	内田康夫	藍色回廊殺人事件
482	内田康夫	秋田殺人事件
483	内田康夫	化生の海
484	内田康夫	皇女の霊柩
485	内田康夫	讃岐路殺人事件
486	内田康夫	終幕のない殺人事件
487	内田康夫	津軽殺人事件
488	内田康夫	鳥取雛送り殺人事件

489	内田康夫	日蓮伝説殺人事件
490	内田康夫	箱庭
491	内田久子	続 生命医療を求める
492	内田康夫	「須磨明石」殺人事件
493	内田康夫	イタリア幻想曲
494	内田康夫	しまなみ幻想
495	内田康夫	伊香保殺人事件
496	内田康夫	汚れちまった道
497	内田康夫	黄泉から来た女
498	内田康夫	歌わない笛
499	内田康夫	棄霊島 (上)
500	内田康夫	記憶の中の殺人
501	内田康夫	菊池伝説殺人事件
502	内田康夫	恐山殺人事件
503	内田康夫	教室の亡霊
504	内田康夫	鯨の哭く海
505	内田康夫	幻香
506	内田康夫	幸福の手紙
507	内田康夫	三州吉良殺人事件
508	内田康夫	三州吉良殺人事件
509	内田康夫	若狭殺人事件
510	内田康夫	秋田殺人事件
511	内田康夫	上野谷中殺人事件
512	内田康夫	城崎殺人事件
513	内田康夫	神戸殺人事件
514	内田康夫	喪われた道
515	内田康夫	朝日殺人事件
516	内田康夫	長崎殺人事件
517	内田康夫	長野殺人事件
518	内田康夫	津軽殺人事件
519	内田康夫	湯布院殺人事件
520	内田康夫	逃げろ光彦
521	内田康夫	日光殺人事件
522	内田康夫	萩殺人事件
523	内田康夫	博多殺人事件
524	内田康夫	白鳥殺人事件
525	内田康夫	箱庭
526	内田康夫	不知火海
527	内田康夫	風の盆幻想
528	内田康夫	平城山を越えた女
529	内田康夫	坊ちゃん殺人事件
530	内田康夫	北の街物語
531	内田康夫	明日香の皇子
532	内田康夫	壺霊 (下)
533	内田康夫	壺霊 (上)
534	内田康夫	贄門島 (下)
535	内田康夫	贄門島 (上)
536	内田康夫	鞆の浦殺人事件
537	うつお撫尾臣津子	お寺は何のためにあるのですか

538	宇野千代	行動することが生きることである
539	宇野千代	生きていく私
540	冲方丁	天地明察 下
541	梅原猛	古典の発見
542	梅原猛	湖の伝説
543	梅村達	派遣添乗員へトへト日記
544	梅村聡・長尾和宏	平成に学ぶ医の魂
545	浦野啓子	クレーム処理が上手い人下手な人
546	ウルトラONE編集部	通勤電車でおぼえる！パソコンの秘技
547	エアリアマップ 昭文社	歴史街道を行く 京都・大阪・奈良・兵庫・和歌山・三重・滋賀・福井
548	永六輔	永六輔のお話し供養
549	永六輔	一言絶句
550	永六輔	大往生
551	永六輔	二度目の大往生
552	江上波夫	騎馬民族国家
553	江川晴	企業病棟
554	江川晴	外科東病棟
555	江口圭一	大系 日本の歴史⑭ 二つの大戦
556	江國香織	なつのひかり
557	江坂彰	定年の迎え方
558	江沢洋	だれが原子をみたか
559	エタネットによるアスベスト被害を考える会	アスベストに奪われた花嫁の未来
560	絵で見る英語 1	English Through Pictures Book 1
561	絵で見る英語 1	English Through Pictures Book2
562	江藤淳	妻と私
563	エドワード・アプデル・ジャリール	父の心一娘への手紙
564	江原啓之	幸運を引きよせるスピリチュアル・ブック
565	エマニエル・アルサン	反処女エマニエル夫人
566	江村利雄	夫のかわりはおりまへん 前高槻市長の介護奮戦記
567	エレノア・ポーター	少女ポリアンナ
568	エレノア・ポーター/菊島伊久栄	少女ポリアンナ
569	冤罪ファイルNo.1	裁判で真実が明らかになるなんて
570	遠藤周作	深い河
571	遠藤周作	深い河 その1
572	遠藤周作	深い河 その2
573	遠藤周作	夫婦の一日
574	遠藤秀紀	人体 失敗の進化史
575	大石圭	絶望ブランコ
576	大石慎三郎	徳川慶喜
577	大石直紀	杉原千畝
578	大磯輝男	異国に祈る
579	大井清吉	愛って、性ってなんだろう
580	大江健三郎	言い難き嘆きもて
581	大江健三郎	新しい人よ眼ざめよ
582	大江健三郎	新しい文学のために
583	大江健三郎他	自立と共生を語る 障害者・高齢者と家族・社会
584	大岡昇平	戦火
585	大岡昇平	無罪
586	大岡昇平	野火

587	大川隆法	太陽の法
588	大口勇次郎	勝小吉と勝海舟
589	大熊由紀子	物語 介護保険(上)
590	大熊由紀子	恋するようにボランティアを
591	大栗丹後	明智光秀
592	大阪市	写真で見る大阪市100年
593	大阪新聞社	近畿の私立子高等学校全調査
594	大阪ハンセン病協力会	支えられて-今 ハンセン病療養所の看護婦の手記
595	大崎さと子	蘇りの森
596	大沢在昌	狼花
597	大沢在昌	心では重すぎる 下
598	大沢在昌	パンドラ・アイルランド
599	大沢孝雄	死ぬより簡単
600	大沢在昌	ザ・ジョーカー
601	大沢在昌	炎蛹新宿鮫v
602	大沢在昌	黄龍の耳
603	大沢在昌	灰夜新宿鮫
604	大沢在昌	帰ってきたアルバイト探偵
605	大沢在昌	銀座探偵局
606	大沢在昌	撃つ薔薇
607	大沢在昌	砂の狩人 (下)
608	大沢在昌	砂の狩人 (上)
609	大沢在昌	屍蘭新宿鮫
610	大沢在昌	新宿鮫
611	大沢在昌	東京騎士団
612	大沢在昌	毒猿新宿猿
613	大沢在昌	氷の森
614	大沢在昌	氷舞新宿鮫V1
615	大沢在昌	風化水脈新宿鮫
616	大沢在昌	未来形J
617	大沢在昌	無間人形新宿鮫1v
618	大沢在昌	涙はふくな凍るまで
619	大島真寿美	渦
620	大島青松園盲人会	わたしはここに生きた
621	大島裕久	魂の相克
622	大島裕史	コリアンスポーツ <克日>戦争
623	大城 将保	沖縄戦
624	大滝秀治	長生きは三百文の得
625	大谷 渡	台湾と日本
626	大谷健	定年後の時間割
627	大谷晃一	大阪学
628	大田仁史	お棺は意外に狭かった
629	大田仁史	かばい手の思想
630	大田仁史	介護期リハビリテーションのすすめ
631	大田仁史	心にふれる
632	大田仁史	老い方革命 その1
633	大田仁史	老い方革命 その2
634	太田宏人	逝く人・送る人 葬送を考える
635	太田康介	のこされた動物たち

636	太田康介	のこされた動物たち(福島第一原発20キロ・・)
637	太田純一	写真家 井上青龍の時代
638	太田仁史 ひとし	いきいきヘルス体操
639	太田仁史 ひとし	リハビリエッセイ ころろにふれる
640	太田仁史 ひとし	リハビリエッセイ 芯から支える
641	太田知子	りんごちゃんとおひさまの
642	太田富雄	親子の歳月
643	太田蘭三	高嶺の花殺人事件
644	太田蘭三	殺人理想郷
645	太田蘭三	赤い雪崩
646	太田蘭三	遭難溪流
647	大槻ケンヂ	リンダリンダラバソール
648	お一なり由子	花のうた
649	大西雅彦	老いと物忘れ
650	大西巨人	神聖喜劇 第一巻
651	大西巨人	神聖喜劇 第五巻
652	大西巨人	神聖喜劇 第三巻
653	大貫茂	万葉びとが愛した名歌に咲く花
654	大沼保昭	単一民族社会の神話を超えて 在日韓国・朝鮮人と出入国管理体制
655	大野裕	ころろが楽になる人間関係のヒント
656	大橋芳子	エプロンメモ その1
657	大橋芳子	エプロンメモ その2
658	大場ひろみ	チンドン屋物語
659	大原富枝	婉という女
660	大平光代	ひかりのなかで
661	大平光代・釈徹宗	この世を仏教で生きる
662	大前研一	世界の見方考え方
663	大前研一	知の衰退からいかに脱出するか
664	大村はま	教えるということ
665	大村行伸	アルプスの少女ハイジ
666	大村聖哉・鶴見俊輔	むすびの家物語
667	大森みゆき	私は障害者向けのデリヘル嬢
668	大森実ものがたり編集委員会	大森実ものがたり
669	大藪春彦	戦士の挽歌
670	オール巨人	師弟
671	大脇雅子	マサコの戦争
672	岡潔・小林秀雄	人間の建設
673	岡崎琢磨	珈琲店タレーランの事件簿
674	岡田秀文	本能寺六夜物語
675	岡田信子	たった一人の古い支度
676	岡田比呂実他	鉢花、育てる花
677	岡堂哲雄	ファミリー・カウンセリング
678	岡野雄一	ペコロスの母に会いに行く
679	岡部伊都子	おむすびの味 その1
680	岡部伊都子	おむすびの味 その2
681	岡部伊都子	ころろからころろへ
682	岡部伊都子	ハンセン病とともに
683	岡部伊都子	ひとを生きる
684	岡部伊都子	わたしたちのねがい

685	岡部伊都子	遺言のつもりで
686	岡部伊都子	岡部伊都子集 1
687	岡部伊都子	沖繩の骨
688	岡部伊都子	沖繩の骨
689	岡部伊都子	賀茂川のほとりで その2
690	岡部伊都子	賀茂川日記
691	岡部伊都子	京色のなかで
692	岡部伊都子	言の葉かずら
693	岡部伊都子	私の沖繩一平和への願い
694	岡部伊都子	朱い文箱から その1
695	岡部伊都子	朱い文箱から その2
696	岡部伊都子	朱い文箱から その3
697	岡部伊都子	出会うところ
698	岡部伊都子	女人歳時記
699	岡部伊都子	心のふしぎをみつめて
700	岡部伊都子	水平へのあこがれ
701	岡部伊都子	生きるこだま その1
702	岡部伊都子	生きるこだま その2
703	岡部伊都子	朝鮮母像
704	岡部伊都子	二十七度線 沖繩に照らされて
705	岡部伊都子	能つれづれ心の花
706	岡部伊都子	美を求める心
707	岡部伊都子	風ありて
708	岡部伊都子	未来はありますか
709	岡部伊都子	夢をつらねる
710	岡部伊都子	夢をつらねる
711	岡部伊都子	鳴滝日記
712	岡部伊都子	流れゆく今
713	岡部伊都子	露きらめく
714	岡部伊都子	露きらめく その1
715	岡部伊都子	露きらめく その2
716	岡本一志	心がほっとするほとけさまの50の話
717	岡本正善	逆境を生き抜く「打たれ強さ」の秘密
718	岡本全勝 藤沢烈,青柳光昌	東日本大震災 復興が日本を変える
719	岡本太郎	愛する言葉
720	岡本祐三	医療と福祉の新時代
721	岡本理香	摂食障害
722	小川 糸	キラキラ共和国
723	小川糸	ライオンのおやつ
724	小川悟	正しい文書がすぐ書ける本
725	小川雅代	ポイズン・ママ
726	小川義男	日本の名著
727	小川和夫	バイロン詩集
728	沖浦和光	幻の漂白民・サンカ
729	沖田正午	いいかげんにおし 姫様お忍び事件帖
730	沖田正午	つかまえてたもれ 姫様お忍び事件帖
731	荻田千榮	「ありがとう」と言えてよかった
732	興津要	江戸の笑
733	尾木直樹	子どもの危機をどう見るか

734	沖方丁	天地明寮 上・下
735	オグ・マンディーノ	この世で一番の奇跡
736	オグ・マンディーノ	十二番目の天使
737	奥田英朗	イン・ザ・プール
738	奥田英朗	空中ブランコ
739	奥田英朗	最悪
740	奥田英朗	邪悪 上
741	奥田英朗	邪悪 下
742	奥田陸	夜のピクニック
743	奥田英朗	イン・ザ・プール
744	奥田英朗	ウランバーナの森
745	奥田英朗	オリンピックの身代金 (下)
746	奥田英朗	オリンピックの身代金 (上)
747	奥田英朗	サウスバウンド (下)
748	奥田英朗	サウスバウンド (上)
749	奥田英朗	ララピポ
750	奥田英朗	延長戦に入りました
751	奥田英朗	家日和
752	奥田英朗	空中ブランコ
753	奥田英朗	町長選挙
754	奥田英朗	東京物語
755	奥田英朗	無理 (下)
756	奥田英朗	無理 (上)
757	奥野修司	ナツコ沖縄密貿易の女王
758	奥村 歩	「もの忘れ外来」のボケない技術
759	奥山久美子	のぞみホームの静かな力
760	小倉昌男	福祉を変える経営
761	奥克彦	イラク便り
762	小此木啓吾	なぜ困った人なのか
763	尾崎祈美子	悪夢の遺産
764	長田弘	すべてきみに宛てた手紙
765	小沢和夫 訳	バイロン詩集
766	おしゃれ工房	春風を感じるホームウェア
767	小園小学校20周年記念事業実行委員会	小園小学校 20年史
768	小園小学校20周年記念事業実行委員会	小園小学校 続20年史
769	小田和生	小田和生戯曲集
770	落合恵子、佐高信(編者)	岡部伊都子集1 いのちの襷
771	落合信彦	ザ・スcoop
772	落合信彦	栄光遥かなり
773	落合信彦	英雄たちのバラード
774	落合信彦	戦いいまだ終らず
775	落合信彦	太陽の馬 (下)
776	落合信彦	太陽の馬 (上)
777	落合信彦	第四帝国
778	落合信彦	男たちの伝説
779	落合信彦	二〇三九年の真実
780	落合信彦	謀略者たち
781	落合信彦	狼たちの世界
782	乙川優三郎	霧の橋

783	乙武洋匡	五体不満足 その1
784	乙武洋匡	五体不満足 その2
785	小野寺時夫	がんのウソと真実
786	小野耕世	ドナルドダックの世界像
787	小野正嗣	九年前の祈り
788	小野田寛郎	わがルバン島の30年戦争
789	小浜逸郎	なぜ人を殺してはいけないのか
790	おふうのきょうだい	「俺、つしま」
791	親野智可等	「親力」で決まる
792	親野智可等	「叱らない」しつけ
793	親野智可等	「だめ！」を言わなければ子供は伸びる
794	恩田陸	祝祭と予感
795	恩田陸	ネバーランド
796	恩田陸	灰の劇場
797	恩田陸	蜜蜂と遠雷
798	呉善花	犯日韓国の自壊が始まった
799	カーソン・エリス	なずくこのっぺ
800	貝原俊民	大震災 百日の記録
801	貝原俊民	大地からの警告
802	香納諒一	贄の夜会 下
803	香納諒一	贄の夜会 上
804	加賀乙彦	殉教者
805	鏡リュウジ	あなたの人生を誰かと比べなくていい
806	鏡巧	不作為犯 鏡 巧歌集 その1
807	鏡巧	不作為犯 鏡 巧歌集 その2
808	加賀乙彦	スケーターワルツ その1
809	加賀乙彦	スケーターワルツ その2
810	加賀乙彦	岐路 (下)
811	加賀乙彦	岐路 (上)
812	加賀乙彦	高山右近
813	加賀乙彦	湿原 (下)
814	加賀乙彦	湿原 下
815	加賀乙彦	小暗い森 (下)
816	加賀乙彦	小暗い森 (上)
817	加賀乙彦	小説家が読むドストエフスキー
818	加賀乙彦	頭医者事始
819	加賀乙彦	日本の長編小説
820	加賀乙彦	犯罪
821	加賀乙彦	不幸な国の幸福論
822	角田光代	空中庭園
823	角張光子	ひろがれひろがれエコ・ナプキン
824	加来浩平	糖尿病をやっつける
825	梯久美子	散るぞ悲しき
826	梯實圓	歎異抄 現代語訳付
827	梯實圓 解説	歎異抄
828	笠岡治次	空蝉
829	風間茂子	なるほど家事の面白ブック
830	柏原寛司	危ない刑事
831	鹿島和夫	一年一組せんせいあのね

832	鹿島和夫	一年一組せんせいあのね それから
833	鹿島和夫	続、一年一組せんせいあのね
834	梶山季之	詳説 GHQ
835	柏木圭一郎	京都紅葉寺の殺人
836	柏木圭一郎	有馬温泉陶泉御所坊殺人事件
837	柏木哲夫	「死にざま」こそ人生
838	柏耗一	交通誘導員ヨレヨレ日記
839	柏田道夫	矢立屋新平太版木帳
840	風野真知雄	赤鬼奉行根岸肥前
841	風野真知雄	湯島金魚殺人事件
842	風野真知雄	穴めぐり八百八町
843	風野真知雄	極道大名
844	風野真知雄	大名やくざ2
845	片山恭一	世界の中心で愛をさけぶ
846	片山孝次	数学がおもしろくなる12話
847	学研	学研の凶鑑 花
848	かっぱのげんさん	心よみがえれ
849	勝目梓	午後の幻聴
850	桂木誠志	秘湯・古湯をめぐるて：わが人生に温泉あり
851	桂枝雀	枝雀のアクション英語高座
852	家庭栄養研究会	アトピー性皮膚炎
853	門井慶喜	銀河鉄道の父
854	加藤 仁	介護を創る人びと
855	加藤禎三	やさしい人
856	加藤秀俊	日本文化論
857	賀東招二	せまるニック・オブ・タイム
858	賀東招二	つどうメイク・マイ・デイ
859	賀東招二	燃えるワン・マン・フォース
860	加藤仁	介護の質に挑む人びと
861	加藤典洋、橋爪大三郎、竹田青じ	天皇の戦争責任
862	加藤登紀子	日本語の響きで歌いたい
863	加藤廣	信長の血脈
864	角川書店	合本俳句歳時記新版
865	角川選書	資本主義
866	門田泰明	汝 薫るが如し
867	門田泰明	黒の乱調
868	香取のり子	英語の国会話集
869	金沢和樹	何を食べるべきか
870	鹿沼景揚	「神の子」の教育
871	金子成人	付添い屋・六平太 妖狐の巻 願掛け女
872	金子成人	付添い屋六平太
873	金子成人	付添い屋・六平太 姑獲鳥の巻 女医者
874	金子成人	付添い屋・六平太 猫又の巻 崇られ女
875	金子成人	付添い屋・六平太 麒麟の巻 評判娘
876	金子成人	付添い屋・六平太 玄武の巻
877	金子成人	付添い屋・六平太 朱雀の巻 恋娘
878	金子成人	付添い屋・六平太 鳳凰の巻 強つく女
879	金子成人	付添い屋・六平太 虎の巻
880	金子成人	付添い屋・六平太 鷹の巻

881	金子成人	付添い屋・六平太 天狗の巻 おりき
882	金子成人	付添い屋・六平太 龍の巻
883	金子成人	付添い屋・六平太 鷺の巻
884	金子成人	付添い屋・六平太 獺の巻
885	金子成人	付添い屋・六平太 河童の巻 嘔みつき娘
886	金子成人	ごんげん長屋つれづれ帖
887	金子成人	ごんげん長屋つれづれ帖 (3) 望郷の譜
888	金子成人	初手柄 かぎ縄おりん
889	金子成人	かぎ縄おりん
890	兼重芳子	やまあいの煙
891	金久昌業	京都北部の山々: 丹波・丹後・若狭・近江.
892	金村義明	在日魂
893	鎌倉孝夫	スタグフレーション
894	鎌田實	あきらめない
895	神永学	イノセントブルー
896	神永学	怪盗探偵山猫
897	神永学	タイム・ラッシュ
898	神永学	心霊探偵八雲 7 魂の行方
899	神永学	浮雲心霊奇譚 赤眼の理
900	神谷美恵子	生きがいについて
901	亀井俊介	世界ふしぎ発見
902	亀井勝一郎	亀井勝一郎人生論集 3
903	亀山早苗	甘美な誘惑 そしてせつなく
904	鴨長明	漫画方丈記
905	香山リカ	しがみつかない死に方
906	香山彬子	聖書物語 新約編
907	香山末子	エプロンの歌
908	唐津一	説得の法則
909	カレル・ヴァン・ウォルフレン	人間を幸福にしないという日本のシステム
910	河合雅雄	学問の冒険
911	河合克義	これからの在宅福祉サービス
912	河合敦	岩崎弥太郎と三菱四代
913	河合隼雄	河合隼雄のカウンセリング入門
914	河合隼雄	子どもと学校
915	河合隼雄	心の処方箋
916	河合隼雄	無意識の構造
917	川上弘美	真鶴
918	川上嘉明	穏やかに逝く 介護で支える自然な死
919	川上徹也	あの演説はなぜ人を動かしたのか
920	川上徹也	仕事で大切なことはすべて尼崎の小さな本屋で学んだ
921	川上未映子	乳と卵
922	川口俊和	コーヒーが冷めないうちに
923	川口晴	星に願いを
924	川越宗一	熱源
925	川崎洋	おひさまのかけら
926	川島徹	メーター検診員テゲテゲ日記
927	川嶋朗	人が死ぬとき後悔する34のリスト
928	河田珪子	普通の人が社会を変える
929	河出書房新社	金子みすず 没後70年

930	河東三郎	ある軍属の物語
931	川端康成	伊豆の踊子
932	川端康成	現代の文学 8 川端康成集
933	川端康成	古都
934	川端康成	美しさと哀しみと
935	川辺茂	魚は人間の手では作れない
936	神崎川と小田	ふるさと
937	監修 板倉 弘重	別冊NHKきょうの健康 生活習慣病の医と食の事典
938	監修 橋詰 二三夫、谷亀 高広	はじめての観葉植物の手入れと育て方
939	監修・指導 久野 譜也	NHKきょうの健康 転倒防止の簡単筋トレ
940	関東労災病院勤労者リハビリステーションセンター	日本でできる”痛み”のリハビリ
941	姜尚中 かんさんじゅん	在日
942	姜尚中 かんさんじゅん	悩む力
943	姜尚中 かんさんじゅん	母
944	姜尚中 かんさんじゅん	母—オモニー(母から息子へのラストメッセージ)
945	木内一裕	アウト&アウト
946	木内昇	浮気女房洒落日記
947	木内昇	漂砂のうたう
948	樹木希林	樹木希林120の遺言
949	菊池重敏	人生が変わる幸せを呼ぶ言葉
950	北尾ト口	裁判長！これで執行猶予は甘くないですか
951	北方謙三	あれは幻の旗だったのか
952	北方謙三	いつか友よ
953	北方謙三	われらが時の輝き
954	北方謙三	逢うには、遠すぎる
955	北方謙三	悪党の裔(下)
956	北方謙三	悪党の裔(上)
957	北方謙三	炎天
958	北方謙三	遠い港
959	北方謙三	牙
960	北方謙三	危険な夏
961	北方謙三	魂の岸辺
962	北方謙三	錆びた浮標 -2
963	北方謙三	残照
964	北方謙三	灼光
965	北方謙三	灼光 陣尾シリーズ
966	北方謙三	傷痕 I 老犬シリーズ その2
967	北方謙三	絶海にあらず(下)
968	北方謙三	絶海にあらず(上)
969	北方謙三	冬の狼
970	北方謙三	破軍の星
971	北方謙三	不良の本
972	北方謙三	風群の荒野
973	北方謙三	望郷
974	北方謙三	望郷・老犬シリーズ
975	北方謙三	楊家将 (下)
976	北方謙三	楊家将 (上)
977	北方謙三	楊家将(下)
978	北方謙三	楊家将(上)

979	北方謙三	陽炎の旗
980	北方謙三	流塵
981	北方謙三	檻
982	北川太一他	紙絵と詩 智恵子抄
983	北島正元	徳川家康
984	木谷恭介	瀬戸大橋殺人事件
985	木谷恭介	飛騨十三墓峠殺人事件
986	北野国空	危ない医者・病院の見分け方
987	北原亜以子	赤まんま
988	北原亜以子	花冷え
989	北原亜以子	濡つくし
990	北原亜以子	深川濡通り燈ともし頃
991	北原亜以子	深川濡通り木戸番小屋
992	北原遼三郎	沢村栄治とその時代
993	北原亜以子	花冷え
994	北村仁	どたばたトホホ
995	北村年子	「ホームレス」襲撃事件
996	喜田清	名ぐはし島の詩
997	木藤亜也	1リットルの涙
998	鬼内仙次	島の墓標
999	鬼内仙次	島の墓標 私の「戦艦大和」
1000	木下安子	正をたたかう人と看護
1001	木下英治	対決小選挙区
1002	木下昌輝	天下一の軽口男
1003	木下半太	美女と魔物のバッティングセンター
1004	紀野一義	心が疲れたとき読む本
1005	きむ	想い描く世界に
1006	木村泰子	「みんなの学校」が教えてくれたこと
1007	木谷恭介	札幌薄野殺人事件
1008	キャンシー中島	6%の明日
1009	旧朝日石綿住民被害者の会	この街のアスベスト被害を忘れない 伝えたい
1010	京極夏彦	姑獲鳥の夏 下
1011	行徳峰史	商エローン借りてはいけない
1012	桐野夏生	ローズガーデン
1013	霧の橋	乙川優三郎
1014	近畿税理士国民健	賢歩de健歩ウォーキングマップ関西
1015	キングスレイ・ウオード	ビジネスマンの父より息子への30通の手紙
1016	金石範	火山島 I
1017	金石範	火山島 II
1018	金石範	火山島 III
1019	金泰九	わが八十歳に乾杯
1020	金達寿	在日朝鮮人史(下)
1021	金達寿・姜在彦	手記 在日朝鮮人
1022	金美齡	日本人の覚悟
1023	久坂部羊	大学病院のウラは墓場
1024	久坂部羊	廃用身
1025	くさかり樹	ヘルプマン 3
1026	くさかり樹	ヘルプマン 4
1027	くさかり樹	ヘルプマン 6

1028	くさかり樹	ヘルプマン 7
1029	くさかり樹	ヘルプマン 8
1030	くさかり樹	ヘルプマン 9
1031	くさかり樹	ヘルプマン 10
1032	くさかり樹	ヘルプマン 11
1033	くさかり樹	ヘルプマン 12
1034	くさかり樹	ヘルプマン 13
1035	くさかり樹	ヘルプマン 14
1036	暮らしの手帖社	エプロンメモ
1037	暮らしの手帖社	からだの読本 1
1038	暮らしの手帖社	からだの読本 2
1039	暮らしの手帖社	病気とからだの読本 1
1040	暮らしの手帖社	病気とからだの読本 2
1041	暮らしの手帖社	病気とからだの読本 3
1042	暮らしの手帖版	すてきなあなたに
1043	楠田丘／斎藤清一	看護職の人材育成と人事考課のすすめ方
1044	楠本克治	これが最後の先祖供養だ
1045	葛本一雄	近鉄沿線ぶらり散歩〈大阪・橿原線編〉
1046	久世光彦	冬の女たち
1047	朽木 祥	さくら村は大さわぎ
1048	国本 衛	生きて、ふたたび
1049	久保継成	小谷喜美抄 天の音楽 II
1050	窪美澄	朱より赤く
1051	熊井啓	映画と毒薬
1052	熊谷博子	むかし原発いま炭鉱
1053	倉阪鬼一郎	若さま天狗仕置き 闇成敗
1054	倉沢資成	入門 価格理論
1055	倉澤資成	入門価格理論
1056	暮らしの手帳	すてきなあなたに (2)
1057	暮らしの手帳	すてきなあなたに (3)
1058	暮らしの手帳	行李の中から出てきた原爆の詩
1059	暮らしの手帳	戦争中の暮らしの記録
1060	藏菌治己	お静さん
1061	倉本聡	いつも音楽があった
1062	倉本聡	さらばテレビジョン
1063	倉本聡	風のガーデン
1064	クリスティーン・ボーデン	私は誰になっていくの？
1065	栗田勇	花を旅する
1066	栗原康	共生の生態学
1067	栗山満男	プロレスを創った男たち
1068	グループさち	冠婚葬祭の本
1069	車浮代	勝山大夫、ごろうぜよ
1070	車谷長吉	赤目四十八瀧心中未遂
1071	久禮文博	生還！(ガン患者よ！あきらめるな！)
1072	黒川由紀子	認知症と診断されたあなたへ
1073	黒住格	ネパール神々の大地
1074	黒田博	二宮尊徳の生涯と報徳の思想
1075	黒柳徹子	不思議の国のトットちゃん
1076	桑井いね	おばあさんの知恵袋

1077	桑島巖	9割の高血圧は自分で防げる
1078	桑原武夫	文学入門
1079	郡司篤孝	マンガ・怖い食品
1080	ゲーテ	ファースト
1081	月刊「むすぶ」451号	今、立ち止まって死刑制度を考えてみませんか
1082	ケビン・M・ドーク	日本人が気付かない世界一素晴らしい国・日本
1083	現代医療を考える会	21世紀への医療看護
1084	現代日本文学館 小林秀雄編集	島崎藤村 1
1085	幻冬舎	劇団ひとり陰日向に咲く
1086	玄侑宗久	アブクラサスの祭り
1087	玄侑宗久	中陰の花
1088	小池能里子	心が楽になる本
1089	小池真理子	夏の吐息
1090	公益財団法人日本生命済生会	地域福祉研究
1091	公益財団法人丸岡文化財団	日本一短い「母」への手紙 一筆啓上賞
1092	公益財団法人丸岡文化財団	日本一短い愛の手紙 一筆啓上賞
1093	公益財団法人丸岡文化財団	日本一短い愛の手紙 一筆啓上賞
1094	公益財団法人丸岡文化財団	日本一短い手紙「ありがとう」
1095	公益財団法人丸岡文化財団	日本一短い手紙「わすれない」
1096	公益財団法人丸岡文化財団	日本一短い手紙「涙」新一筆啓上賞
1097	高峻石	朝鮮1945－1950 革命史への証言
1098	合田士郎	続 そして死刑は執行された
1099	幸田文	季節のかたみ
1100	幸田文	台所のおと
1101	この史代	この世界の片隅に
1102	黄文雄	世界を号泣させた日本人
1103	黄文雄	日本人はなぜ世界から尊敬され続けるのか
1104	黄文雄	日本人はなぜ中国人、韓国人とこれほど違うのか
1105	黄文雄	犯中韓論
1106	黄文雄、石平	日本に破れ世界から排除される中国
1107	好文本編集代表者	好文本 上村秀男先生追悼集
1108	江弘毅	街場の大阪論
1109	高新太郎	マンガで韓国語がしゃべれる
1110	河野貴代美	引っ込み思案をなおす本
1111	河野義行	命あるかぎり―松本サリン事件を超えて
1112	河野多恵子	秘事
1113	古賀茂明	官僚の責任
1114	小熊英二	社会を変えるには
1115	心の交流朝鮮通信誌	江戸時代から21世紀へ
1116	古今堂雪雄	あるカウンセラーのノート
1117	小島すがも	老人ホームの素敵な話
1118	小島勝吉	天地我來るもの皆なり
1119	小島直己・佐藤誠司	中学英語を5日間でやり直す本
1120	小島貞二	定本艶笑落語 1 艶笑小咄傑作選
1121	越谷オサム	陽だまりの彼女
1122	小関智弘	道具にヒミツあり
1123	小玉二三	見られている
1124	こだわりくらぶ編集部	世界で一番笑える世界地図
1125	後藤はつの	111歳、いつでも今から

1126	後藤康浩	強い工場 モノづくり日本の「現場力」
1127	後藤正治	牙 江夏豊とその時代
1128	後藤武士	読んですっきりわかる日本史
1129	小橋隆一郎	検査のすべて
1130	小林 凜	ランドセル俳人の 五・七・五
1131	小林麻耶	しなくていいがまん
1132	小林よしのり	ゴーマニズム宣言
1133	小林完吾	愛見つけた (小さな命の置きみやげ)
1134	小林弘幸	ゆっくり動くと人生が変わる
1135	小林重樹	詩集 1行1禮
1136	小林多喜二	蟹工船・党生活者
1137	小林泰三	忌憶
1138	小林哲朗	工場ディスカバリー
1139	小林哲朗	廃墟ディスカバリー
1140	小林哲朗	廃墟ディスカバリー 2
1141	小林篤子	高齢者虐待
1142	小林富雄	革命児 ゲバラ
1143	小林茂写真・森永郁子詩	パンパカパン
1144	小林弘幸	結局、自律神経がすべて解決
1145	小宮英美	してくれる
1146	五味文彦	大系 日本の歴史⑤ 鎌倉と京
1147	小森時次郎	紙芝居人生
1148	今東光	お吟さま
1149	近藤誠	医師に殺されない47の心得
1150	権藤芳一	能楽手帖
1151	今野敏	晩夏
1152	今野敏	禁断
1153	今野敏	同期
1154	西条奈加	心淋し川
1155	西条節子	高齢者グループリビングCOCO湘南台
1156	斉藤 悦弘	比較 日本の会社 広告会社
1157	斎藤茂太	いい言葉はいい人生をつくる
1158	斎藤茂太	幸せになる人の38の習慣
1159	斎藤茂太	すべてを投げ出したくなったら読む本
1160	斎藤茂太	人は「笑った数」だけ元気になる
1161	斎藤茂太	「あなたに会うと元気になる」といわれる人の共通点
1162	斎藤ひろし	青いうた
1163	齋藤栄	謎の女真教団
1164	斎藤貴男	国家に隷従せず
1165	斎藤貴男	強いられる死
1166	斎藤孝	「頭がいい」とは、文脈の力である
1167	斎藤孝	声に出して読みたい日本語
1168	斎藤茂太	愛がわかる自分かわる
1169	斎藤茂太	心の切り替え 私ならこうする
1170	斎藤茂太	不平不満症候群
1171	斎藤茂太	「あなたと会うとほっとする」といわれる人の共通点
1172	斎藤勇	嫌いな人とどうつきあうか
1173	斎藤里恵	筆談ホステス
1174	柴門ふみ	愛についての個人的意見

1175	蔡志忠 さいしちゆう	マンガ孔子の思想
1176	佐伯泰英	難破！古着屋総兵衛影始末 九
1177	佐伯康英	〇に十の字・古着屋総兵衛(五)
1178	佐伯康英	〇に十の字 新・古着屋宗兵衛 5
1179	佐伯康英	大晦り
1180	佐伯康英	たそがれ歌麿
1181	佐伯康英	よっ、十一代目！
1182	佐伯康英	安南から刺客
1183	佐伯康英	血に非ず 新・古着屋宗兵衛 1
1184	佐伯康英	血に非ず・古着屋総兵衛(一)
1185	佐伯康英	子育て侍
1186	佐伯康英	酔いどれ小藤次留書 子育て侍
1187	佐伯康英	朝虹の島
1188	佐伯康英	転び者 新・古着屋宗兵衛 6
1189	佐伯康英	転び者・古着屋総兵衛(六)
1190	佐伯康英	道場破り
1191	佐伯康英	南へ舵を 新・古着屋宗兵衛 4
1192	佐伯康英	南へ舵を・古着屋総兵衛(四)
1193	佐伯康英	二都騒乱
1194	佐伯康英	日光代参 新・古着屋宗兵衛 3
1195	佐伯康英	日光代参・古着屋総兵衛(三)
1196	佐伯康英	晩節-密命・終の一刀
1197	佐伯康英	百年の呪い 新・古着屋宗兵衛 2
1198	佐伯康英	百年の呪い 新・古着屋宗兵衛 3
1199	佐伯康英	百年の呪い・古着屋総兵衛(二)
1200	佐伯泰英	足拔
1201	佐伯泰英	姉と弟
1202	佐伯泰英	異郷のぞみし
1203	佐伯泰英	未だ行くならず(上)
1204	佐伯泰英	未だ行くならず(下)
1205	佐伯泰英	後見の月
1206	佐伯泰英	うぶすな参り
1207	佐伯泰英	炎上
1208	佐伯泰英	意次ノ妄
1209	佐伯泰英	お断り
1210	佐伯泰英	御鍵拝借
1211	佐伯泰英	仮宅
1212	佐伯泰英	清搔
1213	佐伯泰英	血脈
1214	佐伯泰英	げんげ
1215	佐伯泰英	剣と十字架
1216	佐伯泰英	声なき蝉(上)
1217	佐伯泰英	沽券
1218	佐伯泰英	小藤次青春抄
1219	佐伯泰英	桜吹雪
1220	佐伯泰英	散華の刻
1221	佐伯泰英	失意ノ方
1222	佐伯泰英	白鶴ノ紅
1223	佐伯泰英	新酔いどれ小藤次留書 神隠し

1224	佐伯泰英	空蟬ノ念
1225	佐伯泰英	竹屋ノ渡
1226	佐伯泰英	旅立ノ朝
1227	佐伯泰英	知略！古着屋総兵衛影始末 八
1228	佐伯泰英	剣と十字架
1229	佐伯泰英	徒然ノ冬
1230	佐伯泰英	流離
1231	佐伯泰英	願かけ
1232	佐伯泰英	橋の上
1233	佐伯泰英	春霞ノ乱
1234	佐伯泰英	春の珍事
1235	佐伯泰英	閉門謹慎
1236	佐伯泰英	枕絵
1237	佐伯泰英	政宗遺訓
1238	佐伯泰英	店仕舞い
1239	佐伯泰英	見番
1240	佐伯泰英	木槿ノ賦
1241	佐伯泰英	柳に風
1242	佐伯泰英	湯島ノ罨
1243	佐伯泰英	弓張ノ月
1244	佐伯泰英	夢三夜
1245	佐伯泰英	吉原詣で
1246	佐伯泰英	よっ、十一代目！
1247	佐伯泰英	らくだ
1248	佐伯泰英	光圀
1249	佐伯泰英	新友禅の謎
1250	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 意地に候
1251	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 一首千両
1252	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 旧主再会
1253	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 薫風鯉幟
1254	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 子育て侍
1255	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 品川の騒ぎ
1256	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 春雷道中
1257	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 状箱騒動
1258	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 新春歌会
1259	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 騒乱前夜
1260	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 杜若艶姿
1261	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 偽小籐次
1262	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 野分一過
1263	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 冬日淡々
1264	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 孫六兼元
1265	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 政宗遺訓
1266	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 寄残花恋
1267	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 竜笛嫋々
1268	佐伯泰英	酔いどれ小籐次留書 御鑓拝借
1269	早乙女勝元	もしも君に会わなかったら
1270	さかいさちえ	おやまのぼうけん
1271	堺屋太一	団塊の世代「黄金の十年」が始まる
1272	堺屋太一	知価革命

1273	酒井道雄	神戸発阪神大震災以後
1274	坂岡真	あっぱれ毬谷慎十郎 葉隠れの婿
1275	坂岡真	あっぱれ毬谷慎十郎 遺恨あり(6)
1276	坂岡真	あっぱれ毬谷慎十郎 秘剣つり狐(5)
1277	坂岡真	あっぱれ毬谷慎十郎 風雲来る(4)
1278	坂岡真	虎に似たり
1279	坂岡真	獅子身中の虫
1280	坂岡真	抜かすの亦四郎・帳尻や始末
1281	坂岡真	命に代えても
1282	坂口弘	続あさま山荘1972
1283	坂野潤治	大系 日本の歴史⑬ 近代日本の出発
1284	坂村真民	自選 坂村真民詩集
1285	坂本達	やった
1286	鷺沢 萌(さぎさわ めぐむ)	帰れぬ人々
1287	鷺田小彌太	大学教授になる方法
1288	左京純子	スキー・スケート入門
1289	佐木隆三	法廷の賓客たち
1290	櫻井秀勲	こんな女とは絶対結婚したくない
1291	桜井利枝	豊竹團司の一世紀
1292	桜井隆	「先生・すまんけどなあ」
1293	桜木紫乃	家族じまい
1294	桜木紫乃	裸の華
1295	桜木紫乃	ホテルローヤル
1296	櫻木充	秘めはじめ
1297	さくらももこ	いきもの図鑑
1298	さくらももこ	さるのこしかけ
1299	さくらももこ	そういうふうにできている
1300	さくらももこ	たいのおかしら
1301	さくらももこ	ちびまる子ちゃん16
1302	さくらももこ	ちびまる子ちゃん17
1303	さくらももこ	ひとりずもう(下)
1304	さくらももこ	ひとりずもう(上)
1305	さくらももこ	ももこの話
1306	さくらももこ	もものかんづめ
1307	さくらももこ	世界あっちこっちめぐり
1308	さくら剛	海外旅行なんて二度と行くかボケ!!
1309	左高信	親と子と教師への手紙
1310	佐古純一郎編	八木重吉詩集
1311	佐々木常夫	人生は理不尽
1312	佐々木裕一	あきんどあきんど百譚うきあし
1313	佐々木美代子	記憶の街
1314	佐々木豊文	「1冊10分」で読める速読術
1315	笹沢佐保	華麗なる鬼気
1316	笹原留似子	おもかげ復元師
1317	笹本稜平	偽りの血
1318	定方晟	大乘経典を読む
1319	佐竹申伍	真田幸村
1320	さだまさし	かすていら
1321	さだまさし	解夏

1322	さだまさし	精霊流し
1323	佐藤 愛子	90歳。何がめでたい
1324	サトウ サンペイ	フジ三太郎旅日記
1325	佐藤 久	浩宮さま—美智子妃殿下の育児
1326	佐藤愛子	死ぬための生き方
1327	佐藤愛子、田辺聖子	男の背中、女のお尻
1328	サトウサンペイ	ドタン場の神頼み
1329	サトウサンペイ	パソコンの「パ」の字から
1330	サトウハチロー	おかあさん (Ⅰ)
1331	サトウハチロー	おかあさん (Ⅱ)
1332	サトウハチロー	おかあさん (Ⅲ)
1333	佐藤文明	戸籍
1334	佐藤雅美	啓順凶状旅
1335	佐藤雅美	泣く子と子三郎
1336	佐藤雅美	八州廻り桑山十兵衛
1337	佐藤愛子	ああ面白かったと言って死にたい
1338	佐藤愛子	気がつけば終着駅
1339	佐藤愛子	それでもこの世は悪くなかった(文庫)
1340	佐藤愛子	今は昔のこんなこと
1341	佐藤雅彦・所仲平蔵	だったのか会議
1342	佐藤究	デスクトリポカ
1343	佐藤秀峰	ブラックジャックによろしく
1344	佐藤伸彦	家庭のような病院を
1345	佐藤明	ボードレール詩集
1346	里中李生	「気がきく女性」55の秘訣
1347	里見俊	八丁堀夫婦ごよみ
1348	佐野 晶 是枝裕和	そして父になる
1349	佐野洋子	ヨーコさんの”言葉”ふっふっふ
1350	佐野眞一	あんぽん孫正義伝
1351	佐野眞一	カリスマ(下)
1352	佐野眞一	カリスマ(上)
1353	佐野眞一	阿片王
1354	佐原眞	大系 日本の歴史① 日本人の誕生
1355	沢木耕太郎	キャパの十字架
1356	沢木耕太郎	檀
1357	沢木耕太郎	無名
1358	沢木耕太郎	流星ひとつ
1359	澤口たまみ	宮澤賢治 愛の歌
1360	澤田ふじ子	大蛇の橋
1361	澤田ふじ子	奇妙な賽銭 公事宿事件書留帳十八
1362	沢田清方	在宅福祉
1363	沢田清方・上野谷加代子	日本の在宅ケア
1364	澤田瞳子	星落ちて、なお
1365	澤地久枝 他	日本海軍はなぜ過ったか
1366	沢村貞子	寄り添って老後
1367	澤村伊智	ぼぎわんが、来る
1368	沢村貞子	老いの道づれ
1369	澤渡夏代	デンマークの子育て人育ち
1370	産業能率大学	マネープランと金融商品

1371	産業能率大学	身近な税金の知識
1372	産業能率大学	知っておきたい社会保険と年金
1373	産業能率大学	文章力を磨く
1374	山頭火	はぐれ雲山頭火
1375	山頭火	山頭火 一草庵日記・随筆
1376	山頭火	山頭火 句集
1377	山頭火	山頭火 行乞記
1378	山頭火	山頭火 其中日記
1379	山頭火	山頭火 評伝・アルバム
1380	椎名誠	シベリア追跡
1381	椎名誠	はるさきのへび
1382	椎名誠	ぼくがいま、死について思うこと
1383	椎名誠	菜の花物語
1384	椎名誠	春画
1385	ジェーン・デグラス	コメンテルン・ドキュメント
1386	塩澤幸登	死闘 昭和三十七年阪神タイガース
1387	塩田武士	盤上のアルファ これでエンターテインメント
1388	塩野七生	コンスタンティノープルの陥落
1389	志木沢郁	剣客定周り 浅羽啓次朗
1390	詩希彩葉	アイ&ユウ！ Tへの手紙
1391	繁田信一	殴り合う貴族たち
1392	重松清	流星ワゴン
1393	重松清	かあちゃん
1394	重松清	とんぴ
1395	重松清	流星ワゴン
1396	重松清	めだか、太平洋を往け
1397	志田唯史	「話す」基本の基本—ビジネスマンの常識UP講座
1398	自治労	福祉の公的責任を考える 彩福祉グループ事件からの教訓
1399	シドニィ・シェルダン	ゲームの達人 (下)
1400	シドニィ・シェルダン	ゲームの達人 (上)
1401	シドニィ・シェルダン	真夜中は別の顔(下巻)
1402	シドニィ・シェルダン	遺産 下
1403	シドニィ・シェルダン	遺産 上
1404	シドニィ・シェルダン	血族 (下)
1405	シドニィ・シェルダン	血族 (上)
1406	シドニィ・シェルダン	私は別人 (下)
1407	シドニィ・シェルダン	私は別人 (上)
1408	シドニィ・シェルダン	時間の砂 上
1409	シドニィ・シェルダン	真夜中は別の顔 (上)
1410	シドニィ・シェルダン	神の吹かす風 (下)
1411	シドニィ・シェルダン	神の吹かす風 (上)
1412	シドニィ・シェルダン	天使の自立 (下)
1413	シドニィ・シェルダン	天使の自立 (上)
1414	シドニィ・シェルダン	明け方の夢 (下)
1415	シドニィ・シェルダン	明け方の夢 (上)
1416	シドニィ・シェルダン	明日があるから (下)
1417	シドニィ・シェルダン	明日があるから (上)
1418	品川嘉也	頭にいいことやっていますか
1419	信濃毎日新聞取材班	認知症と長寿社会

1420	信濃毎日新聞取材班	認知症と長寿社会 笑顔のままで
1421	篠田博之	ドキュメント死刑囚
1422	篠田桃紅	105歳死ねないのも困るのよ
1423	篠田哲生	成功者はなぜウブロの時計に惹かれるのか
1424	篠田桃紅	百歳のカ
1425	篠原菊紀	頭がよくなる大人のなぞなぞ
1426	篠原三代平	経済学入門 下
1427	篠原三代平	経済学入門 上
1428	篠原史朗	生徒がチョゴリを着るとき
1429	柴田トヨ	百歳
1430	柴田トヨ	くじけないで
1431	柴田義晴	基礎からの水泳
1432	柴田錬三郎	岡っ引きどぶ
1433	柴田錬三郎	孤独な剣客
1434	柴田錬三郎	眠狂四郎 孤剣五十三次 (下)
1435	司馬遼太郎	この国のかたち 1~5巻
1436	司馬遼太郎	この国のかたち 五
1437	司馬遼太郎	この国のかたち 三
1438	司馬遼太郎	この国のかたち 四
1439	司馬遼太郎	ペルシャの幻術師
1440	司馬遼太郎	もえよ剣 (下)
1441	司馬遼太郎	もえよ剣 (上)
1442	司馬遼太郎	花神 (上)
1443	司馬遼太郎	義経
1444	司馬遼太郎	功名が辻 1
1445	司馬遼太郎	功名が辻 2
1446	司馬遼太郎	功名が辻 3
1447	司馬遼太郎	功名が辻 4
1448	司馬遼太郎	功名が辻(1)
1449	司馬遼太郎	功名が辻(2)
1450	司馬遼太郎	功名が辻(3)
1451	司馬遼太郎	功名が辻(4)
1452	司馬遼太郎	国盗り物語 一
1453	司馬遼太郎	国盗り物語 三
1454	司馬遼太郎	国盗り物語 四
1455	司馬遼太郎	国盗り物語 二
1456	司馬遼太郎	最後の伊賀者
1457	司馬遼太郎	最後の将軍
1458	司馬遼太郎	侍はこわい
1459	司馬遼太郎	城塞 下
1460	司馬遼太郎	城塞 上
1461	司馬遼太郎	城塞 中
1462	司馬遼太郎	真説 宮本武蔵
1463	司馬遼太郎	酔って候
1464	司馬遼太郎	対談集 東と西
1465	司馬遼太郎	跳ぶが如く (1)
1466	司馬遼太郎	跳ぶが如く (2)
1467	司馬遼太郎	跳ぶが如く (3)
1468	司馬遼太郎	跳ぶが如く (4)

1469	司馬遼太郎	忍びの風(三)
1470	司馬遼太郎	霸王の家
1471	司馬遼太郎	幕末
1472	司馬遼太郎	夜官女
1473	司馬遼太郎	余話として
1474	渋谷昌三	「他人が読める」と面白い
1475	島崎藤村	暗夜行路(後)
1476	島崎藤村	新生(下)
1477	島崎藤村	新生(上)
1478	島崎藤村	破戒
1479	島崎藤村	夜明け前
1480	島崎敏樹	心で見る世界
1481	島田荘司	三浦和義事件
1482	島田等	次の冬
1483	島田等遺稿集刊行委員会	島田等遺稿集 花
1484	島田洋七	がばいばあちゃんの笑顔で生きんしゃい!
1485	ジミー	君のいる場所
1486	清水 健	僕と息子の973日間
1487	清水義範	いい奴じゃん
1488	清水義範	虚構市立不条理中学校
1489	志水辰夫	うしろ姿
1490	志水辰夫	青に候
1491	清水巍	みんなで治す小児喘息
1492	清水巍	みんなで治す喘息大学—「してもらう」から「してあげる」へ
1493	清水巍	喘息克服読本
1494	志村ふくみ	色を奏でる
1495	下村恵美子・谷川俊太郎	九八才の妊娠
1496	社会思想社	現代女性の手帖
1497	社会福祉法人	みんなボランティア
1498	ジャリール	痴呆性高齢者ケア
1499	ジャンヌウィリス	パティントン ムービーストーリーブック
1500	集英社文庫編集部編	短編工場
1501	週間ウルトラONE	WindowsXP技全書
1502	周京力	中国の危ない食品
1503	朱川湊人	かたみ歌
1504	首藤瓜於	脳男
1505	主婦と生活社	サバイバル読本
1506	主婦と生活社	すぐ役立つ若い女性の手紙実例集〈慶弔編〉
1507	主婦の友社	くび 肩 膝にぐぐっと効く本
1508	主婦の友社	はじめての育児
1509	主婦の友社	社会人のためのマナーとルール
1510	主婦の友社	手紙の書き出し文例12ヶ月
1511	小学館	少年少女世界の名作文学 5 英米
1512	小学館	少年少女世界の名作文学 7 アメリカ
1513	小学館	少年少女世界の名作文学 8 アメリカ
1514	小学館	少年少女世界の名作文学 9 アメリカ
1515	小学館	少年少女世界の名作文学 10 フランス
1516	小学館	少年少女世界の名作文学 11 フランス
1517	小学館	少年少女世界の名作文学 12

1518	小学館	少年少女世界の名作文学 13
1519	小学館	少年少女世界の名作文学 14 ドイツ
1520	小学館	少年少女世界の名作文学 15 ドイツ
1521	小学館	少年少女世界の名作文学 16 ドイツ
1522	小学館	少年少女世界の名作文学 17 ソビエト
1523	小学館	少年少女世界の名作文学 18 ソビエト
1524	小学館	少年少女世界の名作文学 19 ソビエト
1525	小学館	少年少女世界の名作文学 20
1526	小学館	少年少女世界の名作文学 21 南欧
1527	小学館	少年少女世界の名作文学 22 東洋
1528	小学館	少年少女世界の名作文学 24 日本
1529	小学館アーカイヴス	日本国憲法
1530	庄司薫	ぼくが猫語を話せるわけ
1531	小路幸也	あの日に帰りたい 駐在日記
1532	笑福亭小松	吾輩はがんである
1533	昭文社	GIGAでか字九州沖縄道路地図
1534	城繁幸	若者はなぜ3年で辞めるのか
1535	ジョージ・オーウェン	パリ・ロンドン どん底生活
1536	ジョージ・ヤコブ・ホリヨーク	ロッヂデールの先駆者たち
1537	ジョージア サバス	魔法の杖
1538	女性ライフサイクル研究所	戦争とトラウマ
1539	白石一文	心に龍をちりばめて
1540	白石大介	ボランティアのためのカウンセリング入門
1541	白石二郎	横浜黒人街事件帖
1542	白川道	天国への階段 下
1543	白川道	天国への階段 上
1544	白澤卓二	Dr.白澤の頭は1日で良くなるケトン食でできる子に
1545	白澤卓二	100歳までボケない101の方法
1546	シリーズ〇日本と朝鮮	日本の中の朝鮮
1547	城山三郎	そうか、もう君はいないのか
1548	城山三郎	指揮官たちの特攻
1549	城山三郎	辛酸
1550	シンシアリ	韓国人による沈韓論
1551	真宗大谷派宗務所	ハンセン病と真宗 隔離から解放へ
1552	新星出版社	宅地建物取引主任者
1553	新潮社編集部 編	心に残るとっておきの話 1
1554	新潮社編集部 編	心に残るとっておきの話 2
1555	新潮社編集部 編	心に残るとっておきの話 3
1556	新潮社編集部 編	心に残るとっておきの話 4
1557	新地書房	都市財政改革の構想
1558	辛坊治郎	日本の恐ろしい真実
1559	神保光太郎	中原中也詩集
1560	辛基秀	金達寿ルネサンス
1561	辛秀辛	アリラン峠をこえて
1562	辛淑玉	悪あがきのすすめ
1563	数学新書	数学を作った人々
1564	スーザン・フランシス	アローと少年
1565	末廣圭	追憶写真館
1566	杉原幸子・杉原弘樹	杉原千畝物語

1567	杉本苑子	山河寂寥 (下)
1568	杉本苑子	山河寂寥 (上)
1569	杉本苑子	私家版 かげろう日記
1570	杉本苑子	太閤さまの虎
1571	杉山平一	映画芸術への招待
1572	鈴木英治	駿府の裏芝居
1573	鈴木栄	こんな時どうする
1574	鈴木英治	安芸の夫婦貝
1575	鈴木英治	死神の影
1576	鈴木英治	歯のない男
1577	鈴木英治	萩の逃れ路
1578	鈴木光太郎	オオカミ少女はいなかった
1579	鈴木実	腰・ひざ・足の痛みを治す知恵とコツ
1580	鈴木主税 訳	大リーガーはスパイだった
1581	鈴木修二	アレルギー検査とその臨床
1582	鈴木淳史	クラシック悪魔の辞典
1583	鈴木大介	家のない少女たち
1584	鈴木敏文	挑戦 我がロマン
1585	鈴木民二	生き方の構造改革
1586	鈴木由紀子	大奥
1587	鈴木良一	織田信長
1588	すずのとし	乾いた石
1589	スタインベック	赤い子馬
1590	スティーブン・Rコヴィー	七つの習慣
1591	須藤文音	地震のはなしを聞きに行く 父はなぜ死んだのか
1592	砂田和孝	いじめっ子いじめられっ子
1593	砂場徹	私の「シベリア物語」 その1
1594	砂場徹	私の「シベリア物語」 その2
1595	住野よる	君の臍臓を食べたい
1596	陶山健一	反戦派労働運動
1597	スラヴォミール・ラウイツ	脱出記
1598	生協会計基準委員会	解説「生協会計基準」
1599	生協総合研究所	92年度「食事サービスモデル事業」報告書
1600	セヴァン・カリス・スズキ	あなたが世界を変える日
1601	瀬尾幸子	みそ汁はおかずです
1602	瀬尾まいこ	強運の持ち主
1603	瀬尾まいこ	そしてバトンは渡された
1604	瀬尾まいこ	温室デイズ
1605	瀬尾まなほ	おちゃめに100歳！寂聴さん
1606	瀬川貴一郎	のらくら同心手控帳 山陰の家
1607	瀬川一人	いきいき シルバーボランティアのすすめ
1608	関根庄一	翼は心につけて
1609	関裕二	古代史 封印された謎を解く
1610	世古一穂	参加と協働のデザイン
1611	瀬戸内寂聴・瀬尾まなほ	命の限り、笑って生きたい
1612	瀬戸内寂聴	わらって生ききる
1613	瀬戸内寂聴	源氏物語 巻一
1614	瀬戸内寂聴	源氏物語 巻三
1615	瀬戸内寂聴	源氏物語 巻四

1616	瀬戸内寂聴	源氏物語 巻十
1617	瀬戸内寂聴	源氏物語 巻二
1618	瀬戸内寂聴	源氏物語 巻八
1619	瀬戸内寂聴	源氏物語 巻六
1620	瀬戸内寂聴	孤独を生き切る
1621	瀬戸内寂聴	寂聴あおぞら説法
1622	瀬戸内寂聴	人が好き
1623	瀬戸内寂聴	髪
1624	瀬戸内寂聴	寂聴九十七歳の遺言
1625	瀬戸内晴美	かの子撩乱
1626	瀬戸洋	少年真吉行状記
1627	妹尾河童	少年 H (下)
1628	妹尾河童	少年 H (上)
1629	千石涼太郎	元気が湧いてくる言葉、心が軽くなる言葉
1630	千趣会	コロッケくん
1631	全療協編	検証会議
1632	総合教育研究財団	“15歳”の痛み
1633	曾我部教子	がべちゃん先生の自立宣言
1634	曾野綾子	老いの冒険
1635	曾野綾子	いま日は海に
1636	曾野綾子	戒老録
1637	曾野綾子	虚構の家
1638	曾野綾子	幸福という名の不幸
1639	曾野綾子	人間関係
1640	曾野綾子	雪原に朝陽射して
1641	曾野綾子	90歳、こんなに長生きするなんて。
1642	ソン・ウォンピョン	アーモンド
1643	ターシャ・テューダー	生きていることを楽しんで
1644	大乘刊行会	大乘
1645	ダイソー文庫シリーズ	子どものやる気を引き出す叱り方作戦
1646	太平洋放送協会(PBA)	あなたのためにも あなたがためにも
1647	高石ともや	高石ともやのお父さんていいもんだ
1648	高木俊介	こころの医療宅配便 精神病院在宅ケア事始
1649	高木俊一郎	子どもの心とからだ
1650	高口光子	ユニットケアという幻想
1651	高倉健	あなたに褒められたくて
1652	高桑純夫	人間の自由について
1653	高崎宗司	「反日感情」韓国・朝鮮人と日本人
1654	高崎宗司	検証日韓会談
1655	高崎真規子	少女たちの性はなぜ空虚になったか
1656	高嶋喩	高嶋喩の脳いきいき！大人の書き方プリント
1657	高杉晋吾	主婦が変われば社会が変わる
1658	高杉良	小説ヤマト運輸
1659	高田郁	あい 永遠に在り
1660	高田郁	あきない世傳 金と銀 6
1661	高田郁	飽きない世傳 金と銀 5
1662	高田郁	あきない世傳 金と銀 10
1663	高田郁	あきない世傳 金と銀 7
1664	高田郁	あきない世傳 金と銀 8

1665	高田郁	あきない世傳 金と銀(九) 淵泉篇
1666	高田郁	花だより
1667	高田郁	あきない世傳 金と銀<2> 早瀬篇
1668	高田郁	あきない世傳 金と銀<3> 奔流篇
1669	高田郁	あきない世傳(金と銀 源流篇)
1670	高田郁	あきない世傳 金と銀 11
1671	高田郁	夏の虹
1672	高田郁	花散らしの雨
1673	高田郁	銀二貫
1674	高田郁	今朝の春
1675	高田郁	残月
1676	高田郁	出世花
1677	高田郁	小夜しぐれ
1678	高田郁	心星ひとつ
1679	高田郁	想い雲
1680	高田郁	天の梯
1681	高田郁	八朔の雪
1682	高田郁	美雪晴れ
1683	高田郁	蓮花の契り
1684	高田郁	あきない世傳 金と銀 12
1685	高田玉吉	土工玉吉
1686	高田好胤	心
1687	高槻新土	鶴嘴の夢
1688	高梨敬一郎	これが本当の朗読だ
1689	高野悦子	二十歳の原点ノート
1690	高野悦子	二十歳の原点序章
1691	高野義郎	古代ギリシャの旅
1692	高野澄	安藤昌益と「ギャートルズ」
1693	高野澄	平家の棟梁平清盛
1694	高橋和己	我が解体
1695	高橋和己	我が心石にあらず
1696	高橋和己	孤立無援の思想
1697	高橋和己	高橋和己作品集 エッセイ集 1
1698	高橋和己	邪宗門 (下)
1699	高橋こうじ	日本の大和言葉を美しく話す—こころが通じる和の表現
1700	高橋三千綱	右京之介助太刀始末 お江戸の用心棒(上)
1701	高橋由太	お江戸、れんれん
1702	高橋一男	いけばな、その現象と分析
1703	高橋英輔	つり入門シカケとポイント
1704	高橋佳子	彼の地へ
1705	高橋敬郎	これが本当の朗読だ
1706	高橋健司	空の名前
1707	高橋健二 訳	ヘッセ詩集
1708	高橋幸枝	小さなことの積み重ね
1709	高橋克彦	風の陣(大望編)
1710	高橋克彦	風の陣(天命編)
1711	高橋克彦	風の陣(立志編)
1712	高橋哲哉・藤本一勇 訳	茶色の朝
1713	高橋歩	HAPPY 幸せのカタチを見つけるための111の言葉

1714	高橋和島	おたすけ侍活人剣
1715	高畑敬一	定年のゆとり ボランティアの愉しみ
1716	鷹羽狩行	俳句のたのしさ
1717	高久史磨	医の現在
1718	高峰格	在日の恋人
1719	高峰秀子	いいもの見つけた
1720	高峰秀子	おいしい人間
1721	高峰秀子	コットンが好き
1722	高峰秀子	つづりかた巴里
1723	高村光太郎	智恵子抄
1724	高村薫	照柿
1725	高村薫	晴子情歌 (下)
1726	高村薫	晴子情歌 (上)
1727	高森顕徹	光に向かって100の花束
1728	高森顕徹	歎異抄をひらく
1729	高森顕徹	光に向かって100の花束
1730	高柳 良夫	より簡単で確実にふやせるさし木、つぎ木、とり木
1731	宝島社	同和利権の真相
1732	田川和幸	弁護士裁判官になる
1733	高史明	彼方に光を求めて
1734	高史明	夜がときの歩みを暗くするとき
1735	滝口康彦	悲運の果て
1736	瀧澤美恵子	ネコババのいる町で その1
1737	瀧澤美恵子	ネコババのいる町で その2
1738	滝田誠一郎	ゲーム大国日本
1739	滝野文恵	女53歳からのアメリカ留学
1740	匠英一	「しぐさと心理」のウラ読み辞典
1741	竹内考功	自然菜園
1742	竹内義彰	教育と福祉の統合
1743	竹内薫	99.9%は仮説・思い込みで判断しないための考え方
1744	竹内孝仁	通所ケア学
1745	竹内整一	日本人はなぜ「さよなら」と別れるのか
1746	竹内誠	大系 日本の歴史⑩ 江戸と大阪
1747	武田建	グループワークとカウンセリング
1748	竹田恒泰	日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか
1749	竹田恒泰	日本人はいつ日本が好きになったのか
1750	武田双雲	ポジティブ教科書
1751	武光誠	ニッポンの「謎」学
1752	竹村健一	頭は使いよう
1753	竹本成徳	竹本成徳が語るコープシンフォニー
1754	武豊	勝負師の極意
1755	武豊×オリビエ・ペリエ	勝つには理由がある
1756	多湖輝	頭の体操 パズル・クイズで脳ミソを鍛えよう
1757	太宰治	武蔵野心中
1758	田沢拓也	「延長十八回」終わらず
1759	田代孝	遊女塚
1760	唯川恵 ゆいかわけ	息がとまるほど
1761	多田富雄	生命の木の下で
1762	多田莎平遺句集.	菩提樹

1763	橘幸男	ひょうごの方言
1764	立花隆	天皇と東大
1765	立花隆	電腦進化論
1766	立川昭二	からだ ことば
1767	立川昭二	からだとことば
1768	立川昭二	病いと人間の文化史
1769	立川昭二	病と人間の文化史
1770	龍村仁	ガイア 地球のささやき
1771	立石勝規	東京国税局
1772	田内基	愛の黙示録
1773	田内文枝	羊がいっぴき
1774	田中 宏	在日外国人
1775	田中澄江	老いは迎え討て
1776	田中康夫	日本を
1777	田中克彦	差別語から入る言語学入門
1778	田中昌太郎訳	阿片
1779	田中伸尚	大逆事件
1780	田中保成	消える学力、消えない学力
1781	田中亮三郎	中国語会話
1782	タナダユキ	小説さくらん
1783	棚橋光男	大系 日本の歴史④ 王朝と社会
1784	田摩 新	書写恋しや 夢前夢後
1785	田摩 新	播磨寛延一揆
1786	田辺聖子	うすうす知っていた
1787	田辺聖子	姥ざかり
1788	田辺聖子	花衣ぬぐやまつわる (下)
1789	田辺聖子	楽老抄 ゆめのしづく
1790	田辺聖子	源氏がたり 宇治十帖
1791	田辺聖子	源氏がたり (一) 桐壺から松風まで
1792	田辺聖子	源氏がたり (二) 薄墨から幻まで
1793	田辺聖子	竹取物語・伊勢物語
1794	谷川俊太郎・徳永進	詩と死をむすぶもの
1795	谷川俊太郎	はるかな国からやってきた
1796	谷川俊太郎	詩の本
1797	谷川俊太郎	二十億光年の孤独
1798	谷口雅春	ちょっと私的に考える
1799	谷口雅春	人生読本
1800	谷口雅春	生命の実相
1801	谷口雅美	殿 恐れながらブラックでござる
1802	谷崎純一郎	刺青
1803	谷崎純一郎	春琴抄
1804	谷村志穂	十四歳のエンゲージ
1805	田端光美	福祉の「しごと」と資格
1806	田端明	故郷に咲いた石路の花
1807	田原宏一	まつぼっくり
1808	田原総一郎	再生日本
1809	田原総一郎	脱・日本の知恵
1810	玉井義臣	あしなが運動「副田義也と歴史社会学的考察」
1811	玉置 幸孝	南海沿線ぶらり散歩〈高野線編〉

1812	玉木英治	クレジット
1813	玉木正之	平尾誠二 二八年の闘い
1814	田村慶子	「頭脳国家」シンガポール
1815	田村潤	麒麟ビール高知支店の奇跡
1816	田山花袋	田舎教師
1817	俵万智	サラダ日記
1818	團伊玖磨	パイプのけむり
1819	譚璐美	江青に妬まれた女
1820	地域型高齢者協働居住推進委員会	ひだまりの中でおしゃべり
1821	チェ・ナムヨン崔南龍・写真帖	島の65年
1822	知野みさき	舞う百日紅
1823	千葉敦子	よく死ぬことは、よく生きることだ
1824	チャン・ボクスン張福順	オモニの贈り物
1825	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 1
1826	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 2
1827	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 3
1828	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 4
1829	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 5
1830	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 6
1831	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 7
1832	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 8
1833	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 9
1834	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 10
1835	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 11
1836	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 12
1837	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 13
1838	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 14
1839	中央公論社	中公コミックス 世界の歴史 15
1840	中皮腫・アスペクト症患者と家族の会	クボタショックから十年 緩慢なる惨劇に立ち向かう
1841	朝鮮史研究会	朝鮮の歴史「島ぐるみ闘争」はどう準備されたか
1842	ちよん鄭喜晶	日韓の狭間に生きる
1843	ちよん鄭承博	水平の人 栗須七郎先生と私
1844	ちよん鄭大声	食文化の中の日本と朝鮮
1845	つかこうへい	娘に語る祖国
1846	柄刀 一	3000年の密室
1847	塚本哲也	マリー・ルイーゼ (下)
1848	塚本哲也	マリー・ルイーゼ (上)
1849	接木幹	或る情痴作家の”遺書” 一渡辺均の生涯一
1850	筑紫哲也	若者たちの神々
1851	辻村深月	太陽の坐る場所
1852	辻村深月	ツナグ
1853	辻村深月	朝が来る
1854	辻悟	治療精神医学への道程
1855	辻貞三	親と子の風景—宝みがきの子育て
1856	津田大愚	大奥のことがマンガで・・・
1857	津田洋甫写真集<2>	はるいろ
1858	土田昭二	特攻日誌
1859	筒井のり子	施設ボランティアコーディネーター
1860	筒井康隆	パブリカ

1861	筒井康隆	わたしのグランパ
1862	筒井康隆	虚航船団の逆襲
1863	筒井康隆	恐怖
1864	筒井康隆	薬茶飯店
1865	堤未果	ルポ貧困大国アメリカ
1866	綱本武雄(つなもと)	工場は生きている ものづくり探訪
1867	角田光代	対岸の彼女
1868	角田光代	八日目の蟬
1869	坪内稔典	山頭火百句
1870	坪倉優介	ぼくらはみんな生きている
1871	津本陽	闇の蛟龍
1872	津本陽	乾坤の夢 (上)
1873	津本陽	雑賀六字の城
1874	津本陽	明治兜割り
1875	つゆの露の団姫	プロの尼さん
1876	ディケンズ	二都物語
1877	ディビット・ワイス	中国スパイ秘録
1878	出口日出麿	生きがいの確信
1879	出口日出麿	生きがいの確信 その1
1880	出口日出麿	生きがいの確信 その2
1881	出口日出麿	生きがいの創造
1882	出口保夫	キーツ詩集
1883	デュウオ ワイエ	ママに知らせたい児童の心理
1884	デュランれいこ	以外に日本人だけ知らない日本史
1885	寺島龍子	いきいき歌体操
1886	寺田清一	森信三先生家庭教育二十一カ条
1887	暉峻淑子	豊かさとは何か
1888	天童荒太	永遠の仔 (下)
1889	天童荒太	永遠の仔 (上)
1890	東井義雄	いのちの芽を育てる
1891	東井義雄	母のいのち子のいのち
1892	塔和子	未知なる知者
1893	東城百合子	「免疫力が高い体」をつくる「自然療法」シンプル生活
1894	東野圭吾	片想い
1895	東野圭吾	放課後
1896	東野圭吾	夜明けの街で
1897	堂場瞬一	いつか白球は海へ
1898	堂場瞬一	牽制
1899	童門冬二	小説 葉隠
1900	童門冬二	上杉鷹山の経営学
1901	童門冬二	人生が開ける 戦国武将の言葉
1902	童門冬二	大奥追放 異聞吉宗と絵島
1903	童門冬二	直江兼続 (北の王国)
1904	東洋文庫	今昔物語集 4 本朝部
1905	時実新子・玉岡かおる	夕焼けエッセー 街角の600字
1906	徳富蘆花	不如帰
1907	徳永康起	教え子みな吾が師なり
1908	徳永真一郎	江戸妖女伝
1909	徳永進	こんなときどうする

1910	徳永進	老いと死がやってくる
1911	豊島こどもWAKUWA	子ども食堂をつくろう！
1912	ドストエフスキー	罪と罰 3巻
1913	ドストエフスキー	最後の架け橋
1914	鳥取県	鳥取県の無らい県運動
1915	轟正彦	四万十川のいごっそう
1916	鳥羽亮	剣客旗本奮闘記 怨み河岸
1917	鳥羽亮	剣客旗本奮闘記 遠雷の夕
1918	鳥羽亮	殺鬼狩り・闇の用心棒
1919	ドフトエスキー	貧しき人びと
1920	戸部新十郎	風盗
1921	戸部良一	日本陸軍と中国
1922	富田富士也	こっち向いて
1923	富田和巳	子どもたちのSOS
1924	外山滋比古	失敗を活かせば人生はうまくいく
1925	外山滋比古	思考の整理学
1926	豊田陽介、的場信敬他	エネルギー・ガバナンス
1927	豊田行二	野望戦士
1928	豊田穰	飛行機王・中島和久平
1929	豊田正義	消された一家
1930	鳥居鎮夫	体内時計の治し方
1931	鳥越憲三郎	神々と天皇の間
1932	トリストラム・スチュアート	世界の食料ムダ捨て事情
1933	ドロシーローノルト	子どもが育つ魔法の言葉
1934	トロツキー	永続革命論
1935	トロツキー文庫	第四インターナショナル
1936	トロツキー文庫	裏切られた革命
1937	トロル	おしりたんてい むらさきふじんのあんごうじけん
1938	と学会	トンデモ本の世界
1939	内藤誼人	なかなか気持ちりが休まらない人へ
1940	内藤由佳	転ばぬ先のこそだて
1941	永井荷風	永井荷風作品集第二巻
1942	中井吉英	心療内科初診の心得
1943	中井久夫	災害がほんとうに襲った時
1944	永井紗耶子	福を届けよ
1945	永井路子	朱なる十字架
1946	永井路子	女の愛と生き方
1947	永井路子	日本史にみる女の愛と生き方
1948	永井路子	平家物語の女性たち
1949	永井路子	裸足の皇女
1950	永井路子	乱紋 下
1951	永井路子	乱紋 上
1952	永井路子	流星
1953	永井路子	歴史をさわがせた女たち 外国編
1954	中江克己	忠臣蔵の謎
1955	長尾和宏	痛くない死に方
1956	長尾和宏	薬のやめどき
1957	長尾和宏	平穏死10の条件
1958	長尾クニ子	娘からの宿題

1959	長尾和宏	町医者力
1960	長尾和宏・熊田梨恵	共震ドクター 阪神 そして東北
1961	中上健次	天の歌 小説 都はるみ
1962	中上健次編 安 宇植訳	韓国現代 短編小説
1963	中川真昭	田上菊舎 いのちを歩く やさしさを見つめる
1964	中北龍太	今こそ平和憲法を守れ
1965	長崎夏海	レイナが島にやってきた!
1966	中里恒子	綾の鼓
1967	永嶋恵美	転落
1968	中島らも	寝ずの番
1969	中島らも	恋は底ぢから
1970	中島可一郎	金子光晴詩集
1971	中島岳志	パール判事
1972	中島久枝	一膳めし屋 丸九
1973	中島京子	小さいおうち
1974	中島中島京子	平成大家族
1975	中島中島祥和	遥かなるマッキンリー
1976	中島博行	違法弁護
1977	中島博行	司法戦争
1978	中島博行	第一級殺人弁護
1979	中島要	しのぶ梅
1980	中島要	雪とけ柳
1981	中島要	夢かさね
1982	中島要	藍の糸
1983	中俊二郎	凜として
1984	永田芳男	夏の野草
1985	中田力	日本古代史を科学する
1986	中津文彦	闇の日本史
1987	仲デザイン	べてるの家の本
1988	長門裕之	待ってくれ、洋子
1989	中富信夫	NASA宇宙探査の警異
1990	なかにし礼	赤い月 (上)
1991	なかにし礼	赤い月(下)
1992	中野ジェームズ修一	下半身に筋肉をつけると太らない疲れない
1993	中野独人	電車男
1994	長野精一	くまたんのはじめてシリーズ
1995	長野精一	余光がいっぱい
1996	中野麻美	労働ダンピング
1997	永畑道子	PTA歳時記
1998	永畑道子	炎の女
1999	永畑道子	女感覚で生きる
2000	永畑道子	夢のかけ橋
2001	永畑道子	野の女
2002	永原慶二	大系 日本の歴史⑥ 内乱と民衆の世紀
2003	中場利一	スケバンのいた頃
2004	中場利一	スピン・キッズ
2005	中場利一	純情ぴかれすく その後の岸和田少年愚連隊
2006	中迎聡子	いろ葉レンジャー
2007	中迎聡子	介護戦隊いろはレンジャー参上

2008	中村哲	天、共に在り
2009	中村淳眞	心の旅 セレナーデはギターで
2010	中村雪子	麻山事件
2011	中村哲	ペシャワールにて
2012	中村哲	医は国境を越えて
2013	中村哲	医者井戸を掘る
2014	中村八大	ぼく達はこの星で出会った
2015	中村保雄	続・能と能面の世界
2016	中村稔	宮沢賢治詩集
2017	中村稔編	宮沢賢治詩集
2018	中村瞭一	疎にして疎
2019	中村瞭一	天網恢恢
2020	中山秋夫	困みの中の歳月
2021	中山秋夫	父子獨樂
2022	中山千里	護られなかった者たち
2023	中山千夏	幸子さんと私
2024	中谷巖	入門マクロ経済学
2025	なぎらゆう 凧良ゆ	流浪の民
2026	南木佳士	ダイヤモンドダスト
2027	名倉道隆	老年の心と健康
2028	梨木香歩	春になったら苺を摘みに
2029	梨木香歩	西の魔女が死んだ
2030	なだいなだ	この世の去り方
2031	夏井いつき	超カンタン俳句塾
2032	夏苺 郁子	人は、人を浴びて人になる
2033	夏苺 郁子	人は、人を浴びて人になる
2034	夏樹静子	白愁のとき
2035	夏目房之介	漱石の孫
2036	夏目漱石	吾輩は猫である
2037	夏本清張	球形の荒野 上
2038	難波田春夫	共同体の提唱
2039	奈良本辰也	維新の詩
2040	奈良本辰也	日暮硯紀行
2041	奈良道隆	老人の心と健康
2042	成田明美他	A～Z ウール刺繍
2043	成沢大輔	ナムコミュージアムVOL.2超研究
2044	縄田一男	江戸夕しぐれ
2045	名和弓雄	間違いだらけの時代劇
2046	新津きみよ	夫以外
2047	新野剛志	あぼやん
2048	新美南吉	でんでんむしのかなしみ
2049	二階堂黎人	人狼城の恐怖
2050	錦織美喜	いとしき日々
2051	西沢泰生	心に元気があふれる50の物語
2052	西澤保彦	聯愁殺
2053	西嶋公子	あたたかい地域介護を求めて
2054	西谷文和	報道されなかったイラク戦争
2055	西原 理恵子	女の子がいきっていくときおぼえてほしい
2056	西原克成	歯は人の魂である

2057	西街守	窓から見える小さな空
2058	西村一郎	協同っていいかも？
2059	西村一郎	悲しみを乗り越えて共に歩もう
2060	西村京太郎	4つの終止符
2061	西村京太郎	JR周遊殺人事件
2062	西村京太郎	高知・龍馬 殺人事件
2063	西村京太郎	神戸25メートルの絶望
2064	西村京太郎	五能線の女
2065	西村京太郎	五能線の女
2066	西村京太郎	スーパーとかけ殺人事件
2067	西村京太郎	戸津川警部 捜査行
2068	西村京太郎	十津川警部 雪とタンチョウと釧路本線
2069	西村京太郎	十津川警部シリーズ 鳴門の渦潮を見ていた女
2070	西村京太郎	戸津川警部の決断
2071	西村京太郎	びわ湖環状線に死す
2072	西村京太郎	門司・下関 逃亡海峡
2073	西村京太郎	伊良湖岬プラスワンの犯罪
2074	西村京太郎	火の国から愛と憎しみをこめて
2075	西村京太郎	山陰路殺人事件
2076	西村京太郎	篠ノ井線・姥捨駅スイッチバックで殺せ
2077	西村京太郎	十津川警部 絹の遺産と上信電鉄
2078	西村京太郎	十津川警部 あの日、東海道で
2079	西村京太郎	十津川警部 ある女の挽歌
2080	西村京太郎	十津川警部 君はあのSLを見たか
2081	西村京太郎	十津川警部 十年目の真実
2082	西村京太郎	十津川警部 小浜線に椿咲く頃、貴女は死んだ
2083	西村京太郎	十津川警部 雪と戦う
2084	西村京太郎	十津川警部 捜査行 愛と殺意の伊豆踊り子ライン
2085	西村京太郎	十津川警部 捜査行 東海特急殺しのダイヤ
2086	西村京太郎	十津川警部 長良川に犯人を追う
2087	西村京太郎	十津川警部 東京地下鉄殺人事件
2088	西村京太郎	十津川警部の決断
2089	西村京太郎	西伊豆美しき殺意
2090	西村京太郎	尾道・倉敷 殺人ルート
2091	西村寿行	黄金の犬(第一部)
2092	西村寿行	幻想都市
2093	西村寿行	風と雲の街
2094	西村寿行	滅びの宴
2095	西村毬子	日本見聞録に観る朝鮮通信使
2096	西村眞悟	誰か故郷を思わざる
2097	西脇順三郎	萩原朔太郎詩集
2098	西加奈子	サラバ 下
2099	西加奈子	サラバ 上
2100	西加奈子	まく子
2101	二水会	一葉草
2102	二水会	九輪草 二水会文集
2103	二水会文集	第五巻 雪間草
2104	二水会文集	第四巻 花瓜草
2105	二水会文集	第七巻 一葉草

2106	二水会文集	第八巻 九輪草
2107	二水会文集	第六巻 篝火
2108	日経PC21	グーグルまるごと活用事典
2109	日経サイエンス	養老孟司アタマとココロの正体
2110	新田次郎	武田信玄 1
2111	新田次郎	武田信玄 2
2112	新田次郎	武田信玄 3
2113	新田次郎	武田信玄 4
2114	新田次郎	武田信玄 (一)
2115	新田次郎	武田信玄 (三)
2116	新田次郎	武田信玄 (四)
2117	日本医師会	心の病い・治療と予防の現在
2118	日本ヴォーグ社	A～Zウール刺しゅう
2119	日本ヴォーグ社	夏のバッグと帽子
2120	日本ヴォーグ社	小さな手あみ
2121	日本経済新聞社	2020年からの警鐘
2122	日本語クラブ	読めないと恥ずかしい漢字1000
2123	日本実業出版社	新入社員の会社常識
2124	日本叙情歌	心のうた
2125	日本性教育研究会	インフォメーション・オブ・セックス ー中学生へー
2126	日本ドリームプロジェクト	先生の夢—47都道府県47人の先生の夢
2127	日本文芸家協会	春宵 濡れ髪しぐれ・時代小説傑作選
2128	日本民間放送連盟ラジオ委員会	コトバのチカラ
2129	丹羽雅雄	マイノリティと多民族社会
2130	丹羽雅雄	知ってますか？セクシャル・ハラスメント
2131	丹羽雅雄	知ってますか？移住労働者とその家族の人権
2132	認知症の人と家族の会	死なないで!殺さないで!生きよう!
2133	抜山映子	百寿を生きる
2134	沼田 真佑	影裏
2135	沼田まほかる	九月が永遠に続けば
2136	沼野尚美	共に生きる道 ホスピスチャプレン物語
2137	沼野尚美	癒されて旅立ちたい ホスピスチャプレン物語
2138	野上芳彦	福祉がだんだん見えてきた
2139	野上芳彦	老人のボランティア活動
2140	野上弥生子	真知子
2141	野上弥生子	随筆 一隅の記
2142	野口卓	犬の証言
2143	野口卓	ご隠居さん
2144	野口卓	出来心
2145	野口卓	還暦猫
2146	野口卓	思い孕み
2147	野口敏	一瞬で心をつかむ話し方
2148	野坂昭如	騒動師たち
2149	野沢尚	破線のマリス
2150	野沢尚	殺し屋シュウ
2151	野中広務 他	差別と日本人
2152	のぼら社	思い出の愛唱歌 -唱歌・軍歌・流行歌
2153	のびのび委員会	いつでも誰かと会えるしいつでもひとりになれる
2154	のぶみ	さようなら ママがおばけになっちゃった

2155	のぶみ	ママがおばけになっちゃった
2156	野村克也	言葉一つで、人は変わる
2157	野村克也	私の教え子 ベストナイン
2158	野村克也、野中広務	憎まれ役
2159	野村進	救急精神病棟
2160	野村進	脳を知りたい
2161	野村二郎	日本の裁判官
2162	バイマーヤンジン	幸せへの近道
2163	バーネット作、百田佑利子文	ひみつの花園(こども世界名作童話16)
2164	パールバック	大地 (一)
2165	灰谷健次郎	オオカミがジャガイモ食べて
2166	灰谷健次郎	砂場の少年
2167	灰谷健次郎	すべての怒りは水のごとく
2168	灰谷健次郎	灰谷 健次郎の保育園日記
2169	灰谷健次郎	わたしの出会った子どもたち
2170	灰谷健次郎	我利馬の船出
2171	灰谷健次郎	海の囃 (下) 波浪の海
2172	灰谷健次郎	海の囃 (上) 彷徨の海
2173	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 1巻
2174	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 5巻
2175	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 6巻
2176	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 10巻
2177	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 12巻
2178	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 13巻
2179	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 14巻
2180	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 16巻
2181	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 17巻
2182	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 18巻
2183	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 19巻
2184	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 23巻
2185	灰谷健次郎	灰谷健次郎の本 24巻
2186	灰谷健次郎	砂場の少年
2187	灰谷健次郎	子どもの隣り
2188	灰谷健次郎	手と目と声と
2189	灰谷健次郎	天の瞳 あすなろ編 I
2190	灰谷健次郎	天の瞳 あすなろ編 II
2191	灰谷健次郎	天の瞳 少年篇 I
2192	灰谷健次郎	天の瞳 少年篇 II
2193	灰谷健次郎	天の瞳 成長編 II
2194	灰谷健次郎	天の瞳 幼年編 I
2195	灰谷健次郎	天の瞳 幼年編 II
2196	灰谷健次郎	風の耳朶
2197	灰谷健次郎 水上 勉	いのちの小さな声を聴け
2198	パウロ・グリン	長崎の歌
2199	萩原 浩	神様からのひと言
2200	朴慶植	天皇制国家と在日朝鮮人
2201	朴光駿	ブッダの福祉思想
2202	橋爪大三郎	人間にとって法とは何か
2203	橋本忠雄	あなたにカルテを差しあげます

2204	橋本夕子	「うん」と言わせる社交術
2205	橋本陽介	7か国語をモノにした人の勉強法
2206	蓮村誠	「こころの不調」の9割は食事で治せる
2207	馳 星周	少年と犬
2208	馳 星周	古惑仔
2209	長谷川和夫	認知症ケアの心 めくもりの絆を創る
2210	畠中恵	アイスクリン強し
2211	畠中恵	こいしり
2212	畠中恵	ころころろ
2213	畠中恵	しゃばけ
2214	畠中恵	まんまこと
2215	畠中恵	ゆんでめて
2216	畠山 健二	本所おけら長屋 2
2217	畠山 健二	本所おけら長屋 11
2218	畠山 健二	本所おけら長屋 13
2219	畠山 健二	本所おけら長屋 15
2220	畠山 健二	本所おけら長屋 2
2221	畠山 健二	本所おけら長屋 6
2222	畠山 健二	本所おけら長屋 7
2223	畠山 健二	本所おけら長屋 1
2224	畠山 健二	本所おけら長屋 3
2225	畠山 健二	本所おけら長屋 4
2226	畠山 健二	本所おけら長屋 5
2227	畠山 健二	本所おけら長屋 8
2228	畠山 健二	本所おけら長屋 9
2229	畠山 健二	本所おけら長屋 10
2230	畠山 健二	本所おけら長屋 14
2231	畠山 健二	本所おけら長屋 17
2232	幡大介	御前試合
2233	幡大介	大富豪同心
2234	幡大介	大江戸三男事件帖
2235	畑中恵	わが殿 上
2236	畑中恵	わが殿 下
2237	羽田圭介	スクラップ・アンド・ビルド
2238	八谷和彦	ナウシカの飛行具、作ってみた
2239	服部まゆみ	この闇と光
2240	パトリシア・ライリー・ギフ	語りつぐ者
2241	花城裕子	絵手紙教室
2242	花津ハナヨ	妊活→出産一直線
2243	花村満月	真夜中の犬
2244	花山勝友	般若心経のすべて
2245	羽仁五郎	都市の倫理
2246	帚木蓬生 ははきぎほうせい	空夜
2247	帚木蓬生 ははきぎほうせい	国銅(上)
2248	帚木蓬生 ははきぎほうせい	国銅(下)
2249	帚木蓬生 ははきぎほうせい	ソルハ
2250	帚木蓬生 ははきぎほうせい	薔薇窓
2251	帚木蓬生 ははきぎほうせい	日御子(上)

2252	帚木蓬生 ははきぎほうせい	日御子(下)
2253	帚木蓬生 ははきぎほうせい	ルソン
2254	帚木蓬生 ははきぎほうせい	受精
2255	帚木蓬生 ははきぎほうせい	受命
2256	帚木蓬生 ははきぎほうせい	水神 (下)
2257	帚木蓬生 ははきぎほうせい	水神 (上)
2258	帚木蓬生 ははきぎほうせい	日御子 (下) ひのみこ
2259	帚木蓬生 ははきぎほうせい	日御子 (上) ひのみこ
2260	帚木蓬生	閉鎖病棟
2261	帚木蓬生 ははきぎ	風花病棟
2262	パブリカ	疲れたときはホーッとひと息 ふくろうの本
2263	羽生善治・柳瀬尚紀	対局する言葉
2264	浜尾実	子供を伸ばす一言、ダメにする一言
2265	浜辺祐一	こちら救命センター
2266	濱嘉之	巨悪利権
2267	羽間美智子	宋斤 永尾利三郎と尼崎
2268	葉室麟	銀漢の賦
2269	葉室麟	花や散るらん
2270	葉室頼昭	にほんよいくに①日本の神さま
2271	葉室麟	川あかり
2272	葉室麟	蝸の記
2273	早川一光	長生きも芸のうち となりのおばあちゃん
2274	早川一光	わらじ医者健康問答
2275	早川一光	ひろがれ、ひろがれ九条ねぎの輪
2276	早坂茂二	駕籠に乗る人・担ぐ人
2277	林田勝四郎	月々の花を求めて 第1集
2278	林田勝四郎	子らと共に
2279	林道義	父性の復権
2280	林義員	脳梗塞 絶望からの生還
2281	林真理子	RURIKO
2282	林真理子	素晴らしき家族旅行 上
2283	林真理子	素晴らしき家族旅行 下
2284	林真理子	トーキョー国盗り物語
2285	林真理子	最高のオバハン 中島ハルコの恋愛相談室
2286	林真理子	最高のオバハン 中島ハルコはまだ懲りていない
2287	林真理子	もっと塩味を
2288	林真理子	美女入門
2295	林真理子	8050(はちじゅうごじゅう)
2296	林真理子	李王家の縁談
2297	林泰史	あなたの骨は大丈夫か
2298	林泰史	骨の健康学
2299	はやみひとし	キミちゃんのえがお
2300	早見俊	公家さま同心飛鳥業兵
2301	早見俊	新緑の訣別
2302	早見俊	白銀の野望
2303	早見俊	小伝馬町牢日記
2304	原田マハ	本日は、お日柄もよく
2305	原田マハ	楽園のカンヴァス
2306	原田マハ	翼をください 上

2307	原田マハ	翼をください 下
2308	原田マハ	総理の夫
2309	原田マハ	美しきおろかなタブロー
2310	はらだみずき	サッカーボーイズ
2311	原田敬一	日清・日露戦争
2312	原田隆史	カリスマ体育教師の常勝教育
2313	原ゆたか	オーボラーラ男爵の大冒険
2314	原ゆたか	かいけつゾロリあついで！ラーメンたいけつ
2315	原ゆたか	かいけつゾロリたべられる！！
2316	原ゆたか	かいけつゾロリたべるぜ！大ぐいせんしゅけん
2317	原ゆたか	かいけつゾロリつかまる””
2318	原ゆたか	かいけつゾロリとまほうのへや
2319	原ゆたか	かいけつゾロリなぞのまほう少女
2320	原ゆたか	かいけつゾロリのきょうふのカーレース
2321	原ゆたか	かいけつゾロリのチョコレートじょう
2322	原ゆたか	かいけつゾロリになぞなぞ大さくせん
2323	原ゆたか	かいけつゾロリになぞのうちゅうじん
2324	原ゆたか	かいけつゾロリになぞのおたから大さくせん 後編
2325	原ゆたか	かいけつゾロリになぞのおたから大さくせん 前編
2326	原ゆたか	かいけつゾロリのめいたんていとうじょう
2327	原ゆたか	かいけつゾロリのようかい大リーグ
2328	原ゆたか	かいけつゾロリの大どろぼう
2329	原ゆたか	かいけつゾロリまもるぜ！きょうりゅうのなまご
2330	原ゆたか	へいきのヘイタ
2331	春口裕子	隣に棲む女
2332	バルタザール・グラシアン	バルタザール・グラシアンの賢人の知恵
2333	晴山陽一	ヘタでも通じる英会話術
2334	春山茂雄	脳内革命
2335	晴佐久昌英	幸いの書
2336	ハロルド・ジェニーン	プロフェッショナルマネジャー
2337	阪神淡路大震災1.17希望の灯り	思い刻んで 震災10年のモニュメント
2338	ハンセン病市民学会	療養所の将来像を考えよう
2339	ハンセン療養看護婦の手記	支えられて今
2340	半藤一利	歴史探偵昭和史をゆく
2341	坂東英二	赤い手
2342	ハンナ・リード	家出ミツバチと森の魔女
2343	半村良	どぶどろ
2344	ビートたけし	だから私は嫌われる
2345	ビートたけし	たけし吼える！
2346	ビートたけし	女につける薬
2347	東川篤哉	謎解きはディナーのあとで
2348	東谷暁	間違いだらけのTPP
2349	東野圭吾	クスノキの番人
2350	東野圭吾	手紙
2351	東野圭吾	カッコウの卵は誰のもの
2352	東野圭吾	ガリレオの苦悩
2353	東野圭吾	さまよう刃
2354	東野圭吾	ブルータスの心臓
2355	東野圭吾	宿命

2356	東野圭吾	新参者
2357	東野圭吾	聖女の救済
2358	東野圭吾	聖女の救済 その1
2359	東野圭吾	聖女の救済 その2
2360	東野圭吾	赤い指
2361	東野圭吾	卒業
2362	東野圭吾	探偵ガリレオ
2363	東野圭吾	探偵倶楽部
2364	東野圭吾	秘密
2365	東野圭吾	秘密
2366	東野圭吾	眠りの森
2367	東野圭吾	予知夢 その1
2368	東野圭吾	予知夢 その2
2369	東野圭吾	容疑者Xの献身
2370	東野圭吾	容疑者Xの献身
2371	東野圭吾	流星の絆
2372	東山彰良	流
2373	光原百合	木漏れ日は命のしずく
2374	比嘉遯	カジム ヌガタイ
2375	日木流奈	ひとが否定されないルール
2376	樋口恵子	大介護時代を生きる
2377	樋口恵子	老いの福袋
2378	樋口裕一	頭がいい人悪い人の話し方
2379	樋口了一	手紙-親愛なる子供たちへ
2380	聖龍人	とむらい行燈・殿様浪人幸四郎
2381	聖龍人	ぼんくら同心と徳川の姫
2382	聖龍人	笑う永代橋
2383	聖龍人	真之介活殺剣・はぐれ隠密始末記
2384	聖龍人	殿様浪人幸四郎
2385	日高邦夫	人生は二毛作
2386	日野原重明	生きかた上手
2387	日野原重明	続 生きかた上手
2388	日野原重明	ボランティアを生きる
2389	樋野興夫	がん哲学外来へようこそ
2390	日比野都	天国の父ちゃん見てますか
2391	兵庫県高齢者放送大学尼崎友の会	愛
2392	平岩弓枝	女の河 (上)
2393	平岩弓枝	女の河 (下)
2394	平岩弓枝	おんなみち (上)
2395	平岩弓枝	おんなみち (中)
2396	平岩弓枝	おんなみち (下)
2397	平岩弓枝	湖水祭 (上)
2398	平岩弓枝	湖水祭 (下)
2399	平岩弓枝	はやぶさ新八御用旅 (一) 東海道五十三次
2400	平岩弓枝	はやぶさ新八御用旅 (二) 中山道六十九次
2401	平岩弓枝	はやぶさ新八御用旅 (三) 日光例幣使道の殺人
2402	平岩弓枝	はやぶさ新八御用旅 (四) 北前船の事件
2403	平岩弓枝	はやぶさ新八御用旅 (五) 諏訪の妖狐
2404	平岩弓枝	新・御宿かわせみ 1

2405	平岩弓枝	華族夫人の忘れもの	新・御宿かわせみ 2
2406	平岩弓枝	花世の立春	新・御宿かわせみ 3
2407	平岩弓枝	蘭陵王の恋	新・御宿かわせみ 4
2408	平岩弓枝	千春の婚礼	新・御宿かわせみ 5
2409	平岩弓枝	お伊勢参り	新・御宿かわせみ 6
2410	平岩弓枝	青い服の女	新・御宿かわせみ 7
2411	平岩弓枝	江戸の子守唄	御宿かわせみ 2
2412	平岩弓枝	夜鴉おきん	御宿かわせみ 12
2413	平岩弓枝	八丁堀の湯屋	御宿かわせみ 16
2414	平岩弓枝	清姫おりょう	御宿かわせみ 22
2415	平岩弓枝	源太郎の初恋	御宿かわせみ 23
2416	平岩弓枝	春の高瀬舟	御宿かわせみ 24
2417	平岩弓枝	宝船祭り	御宿かわせみ 25
2418	平岩弓枝	長助の女房	御宿かわせみ 26
2419	平岩弓枝	横浜慕情	御宿かわせみ 27
2420	平岩弓枝	佐助の牡丹	御宿かわせみ 28
2421	平岩弓枝	初春弁才舟	御宿かわせみ 29
2422	平岩弓枝	鬼女の花摘み	御宿かわせみ 30
2423	平岩弓枝	江戸の精霊流し	御宿かわせみ 31
2424	平岩弓枝	十三歳の仲人	御宿かわせみ 32
2425	平岩弓枝	小判商人	御宿かわせみ 33
2426	平岩弓枝	浮かれ黄蝶	御宿かわせみ 34
2427	平岩弓枝	道長の冒険 平安妖異伝	
2428	平岩弓枝	平安妖異伝	
2429	平岩弓枝	女櫛 花房一平捕物夜話	
2430	平岩弓枝	蘭陵王の恋	
2431	平岩弓枝	鑿師	
2432	平岩弓枝	魚の棲む城	
2433	平岩弓枝	ものは言いよう	
2434	平岩弓枝	江戸の娘 新装版	
2435	平井信義	「悪い子」なんかいないのに	
2436	平井信義	「心の基地」は おかあさん	
2437	平井信義	おかえりなさいお父さん	
2438	平井信義	今日からやさしいお母さん	
2439	平井信義	心にひびく語りかけ	
2440	平井信義	続「心の基地」	
2441	平井和正	新・幻魔大戦	
2442	平尾誠二	勝者のシステム	
2443	平野伸人	台湾の被爆者たち	
2444	平野広朗	アンチ・ヘテロセクシズム	
2445	平松茂雄	中国は日本を併合する	
2446	平本 歩	バクバクっ子の在宅記	
2447	平山瑞穂	忘れないと言ったぼくがいた	
2448	平山夢明	いま殺りにゆきます2	
2449	ヒルトン	チップス先生さようなら	
2450	広瀬 隆	予言された二十一世紀	
2451	広瀬隆	ハリウッド大家族	
2452	広瀬隆	脅迫者の手	
2453	広瀬隆	世界石油戦争	

2454	広瀬隆	東京に原発を！
2455	フィデル・カストロ	チェ・ゲバラの記憶
2456	フィル・ナイト	SHOE DOG(シュードッグ)靴にすべてを
2457	フォークナー	世界の文学 43
2458	フォルカー・ブルミツヒ	テッド・ギャラリー くまの世界美術史
2459	深沢道子	素敵な自分に育てる本
2460	深沢美潮	デュアン・サークⅡ 5
2461	深沢美潮	デュアン・サークⅡ 6
2462	深沢美潮	デュアン・サークⅡ 7
2463	深沢美潮	デュアン・サークⅡ 8
2464	深沢美潮	デュアン・サークⅡ 9
2465	深沢美潮	デュアン・サークⅡ 10
2466	深沢美潮	新フォーチュン・クエスト 12
2467	深沢美潮	新フォーチュン・クエスト 13
2468	深沢美潮	新フォーチュン・クエスト 14
2469	深沢美潮	新フォーチュン・クエスト 15
2470	深田祐介	昨今日本白書
2471	深田祐介	深田祐介の東西旅案内
2472	深見東州	絶対運
2473	深谷忠記	多摩湖・洞爺湖 殺人ライン
2474	深谷克己	大系 日本の歴史⑨ 土農工商の世
2475	福井母乳育児相談室	予防接種 どうしてる？
2476	福音館書店	月刊 たくさんのふしぎ「もじのかたち」
2477	福井達雨	子どもの笑顔を消さないで
2478	福岡安則	在日韓国・朝鮮人
2479	福澤諭吉著、岬龍一郎訳	学問のすすめ
2480	福田健	話方の品格
2481	福田ますみ	暗殺国家ロシア
2482	福田恵子	ビルマの花
2483	福田隆浩	ふたり
2484	福田恆存	幸福の手紙
2485	福永武彦	海市(かいし)
2486	福永武彦	古事記物語
2487	福永武彦	草の花
2488	福永武彦	廃市、飛ぶ男
2489	福永武彦	忘却の河
2490	福永武彦	忘却の河
2491	フクニチOB会	光芒！フクニチ新聞
2492	福本武久	新島襄とその妻
2486	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 恋女房
2487	藤井邦夫	紙風船 新・秋山久蔵御用控(九)
2488	藤井邦夫	騙り者 秋山久蔵御用控
2489	藤井譲治	街道の日本史31 近江・若狭と湖の道
2490	藤井邦夫	贋金作り
2491	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 裏切り
2492	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 返討ち
2493	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 子糠雨
2494	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 新参者
2495	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 新参者

2496	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 偽久蔵
2497	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 忍び恋
2498	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 隠れ蓑
2499	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 11 残り香
2500	藤井邦夫	新秋山久蔵御用控 12 凶状持
2501	藤川幸之助	大好きだよキヨちゃん
2502	藤沢周平	隠し剣 秋風抄
2503	藤沢周平	たそがれ清兵衛
2504	藤沢周平	三屋清左衛門残実録
2505	藤沢周平	麦や町屋下がり
2506	藤沢周平	よろずや平四郎活人剣 (上)
2507	藤沢周平	ワイルド・スワン (下)
2508	藤沢周平	ワイルド・スワン (上)
2509	藤沢周平	隠し剣狐影抄
2510	藤沢周平	雨月
2511	藤沢周平	蝉しぐれ
2512	藤沢周平	霧の果て
2513	藤田とし	地面の底がぬけたんです
2514	藤田とし	地面の底がぬけたんです その2
2515	藤田富士男	劇白 千田是也
2516	藤田徹文	幸せはどこに
2517	伏見憲明	欲望問題
2518	藤本和子	雪のすずめ
2519	藤原史朗	在日朝鮮人教育入門
2520	藤原彰	大系 日本の歴史⑮ 世界の中の日本
2521	藤原正彦	この国のけじめ
2522	藤原正彦／小川洋子	世にも美しい数学入門
2523	藤原緋沙子	月凍てる
2524	婦人倶楽部ニューライフシリーズ	美しくやせるメニュー
2525	婦人生活ホームブック	ペン字と手紙
2526	婦人生活ホームブック	ペン字と手紙
2527	婦人生活ホームブック	住まいとインテリア
2528	藤公之介	愛をもとめて 風の詩集
2529	文月ふう(ふづきふう)	ママは躁うつ病 んでもって娘は統合失調症デス
2530	部落解放新書	不可侵不可被侵
2530	フランク パヴロフ 著	茶色の朝
2531	ブルーガイドパック編集部	パック札幌小樽函館
2532	古川真人	背高泡立草
2533	古川智映子	小説 土佐堀川 広岡浅子の生涯
2534	古橋寛子	フィンランド留学日記
2535	ふれあい福祉協会	ふれあい福祉だより第10号2013
2536	フレディ松川	60歳でボケる人80歳でボケない人
2537	フローベル他	ボヴァリー夫人他
2538	文芸特別編集	半藤一利の昭和史
2539	文鮮明自叙伝	平和を愛する世界人として
2540	平凡社	世界名画全集別巻北斎富岳三十六景
2541	平和博物館を創る会	核の20世紀 新しい世界のヒバクシャ
2542	ベターホーム	ヘルシークッキング
2543	ベツィー・コーエン	「嫉妬」の心理学

2544	別冊エッセ	覚えておきたい暮らしの基本100
2545	別冊宝島編集部	ザ・小学教師
2546	別冊宝島編集部編	ザ・女教師
2547	別冊宝島	プロ野球「ダーティー・ヒーロー」列伝
2548	別冊宝島	わかりたいあなたのための心理学入門
2549	別冊宝島	実録取り立て!
2550	ヘッセ	ヘッセ詩集
2551	ベニシア・スタンリー・スミス	毎日をもっとゆっくりと
2552	ペマ・ギャルポ	ワンチュク国王から教わったこと
2553	ヘミングウェイ	キリマンジェロの雪
2554	編集委員	大森 実 ものがたり
2555	編集委員会	精神障害者一門一答
2555	辺見庸	もの食う人びと
2556	へんろみち保存協力会監修	四国八十八カ所を歩く
2557	保坂隆	人生をもっと楽しむ「老後の学び術」
2558	保坂隆	ちょこっとずぼら老後は楽しい
2559	保坂正康	後藤田正晴
2560	保坂正康	天皇が十九人いた
2561	保阪隆	頭がいい人は脳のリセットがうまい
2562	星野道夫	アラスカ光と風
2563	星野富弘	かぎりなくやさしい花々
2564	星野富弘	愛、深き淵より
2565	星野富弘	風の旅
2566	星野富弘	鈴の鳴る道
2567	星野富弘	鈴の鳴る道 その1
2568	星野富弘	鈴の鳴る道 その2
2569	星野富弘	鈴の鳴る道 その3
2570	星新一	かぼちやの馬車
2571	星亮一	徳川秀忠とお江
2572	細木数子	新☆運命の読み方
2573	細木数子	新☆運命の読み方
2574	細木数子	六星占術による霊合星人の運命
2575	細野善彦	日本の歴史を読み直す
2576	堀田江理	1941 決戦なき開戦
2577	堀田力、樋口恵子	家族の介護 プロの介護
2578	堀田善衛	インドで考えたこと
2579	布袋寅泰	秘密
2580	ボランティア山形	市民の力で東北復興
2581	堀江珠喜	「人妻」の研究
2582	堀川恵子	裁かれた命
2583	堀口大学 訳	ウェルレース詩集
2584	堀辰夫	風立ちぬ・美しい村
2585	堀敏一	中国通史
2586	ホルム・麻植佳子	福祉ってなあに
2587	ポール・フライシュマン	種をまく人
2588	本庄慧一郎	闇のお江戸の松竹梅
2589	本多孝好	MISSING
2590	本多秋五	戦後文学史(全)
2591	本多勝一	そして我が祖国・日本

2592	本多勝一	先住民族アイヌの現在
2593	舞岡淳	明治九年の謀略
2594	マイヤ・プリセツカヤ自伝	闘う白鳥
2595	前川 守	あうん
2596	前田陳爾	ポケット詰碁100題
2597	牧英彦	桜夜の金つば
2598	牧英彦	はなむけ草餅
2599	牧山桂子	次郎と正子
2600	牧浩之	山と河が僕の仕事場
2601	牧正人	架かる虹橋
2602	政石蒙遺歌集	水尾
2603	柘田静子	近鉄沿線ぶらり散歩〈奈良・京都線編〉
2604	増田明美	読売新聞「人生案内」
2605	増田明利	今日、ホームレスになった
2606	松井計	ホームレス作家
2607	松浦尊磨	死んだてか、まだ生きとらよ
2608	松岡圭祐	万能鑑定士の推理劇
2609	松尾スズキ	ぬる〜い地獄の歩き方
2610	松崎菊也	松崎菊也のあの人の独り言
2611	松崎五三男	2週間で目が驚くほどよくなる本
2612	松下幸之助	一言一言
2613	松下幸之助	道をひらく
2614	松平豊子	春は昔 徳川宗家に生まれて
2615	松谷天皇丸	96歳の姉が、
2616	松田十刻	東条英樹
2617	松田智雄	われらいかに死すべきか
2618	松田満江	すぐに使える手紙 文書の書き方
2619	松浪健四郎	「ワル」の行動学
2620	松濤弘道	生きているのは何のため
2621	松浪和夫	警官魂
2622	まっふるマガジン	まっふる京都へ出かけよう
2623	松村正希	愛する人たちへ
2624	松村卓	骨ストレッチダイエット
2625	松村達吉	恐怖箱しおづけ手帖
2626	松村友視	帰って来たアブサン
2627	松村友視	東海道中膝栗毛
2628	松村洋	日本鉄道歌謡史1
2629	松村洋	日本鉄道歌謡史2
2630	松本賢一	御社の「売り」を小学5年生に15秒で説明できますか？
2631	松本哉	永井荷風という生き方
2632	松本修	探偵ナイトスクープ
2633	松本昭夫	精神病棟の二十年
2634	松本人志	松本坊主
2635	松本清張	けものみち
2636	松本清張	わるいやつら (下)
2637	松本清張	わるいやつら (上)
2638	松本清張	砂の器(上)
2639	松本清張	砂の器(下)
2640	松本清張	山峡の章

2641	松本清張	時間の習俗
2642	松本清張	松本清張集 黒い福音・点と線他
2643	松本清張	断崖
2644	松本清張	天と線
2645	松本清張	天と線
2646	松本清張	徳川家康
2647	松本清張	半生の記
2648	麻耶雄嵩	探偵貴族
2649	黛まどか	道の一句
2650	馬弓良彦	戦場の田中角栄
2651	眉綾子	気仙沼の松岩ごんだらものがたり
2652	マリオ・プーツォ	ザ・シシリアン
2653	丸岡町文化振興事	日本一短い手紙 涙
2654	マルセル・パニョル	笑いについて
2655	マルセ太郎	奇病の人
2656	丸山活路	初めての手話の本
2657	丸山直文	美術手帳6 最新海外注目アーティスト1996
2658	丸山直文	美術手帳6 注目アーティスト1996
2659	万城目学	とっぴんぱらりの風太郎 下
2660	万城目学	プリンセス・トヨトミ
2661	三浦綾子	塩狩峠
2662	三浦しをん	舟を編む
2663	三浦朱門	老年の品格
2664	三浦清宏	長男の出家
2665	三浦文夫 監修	痴呆性高齢者ケアの経営戦略
2666	三上延	ビブリア古書堂の事件簿1~4巻」
2667	三木善彦	内観療法入門
2668	三島由紀夫	サド侯爵夫人
2669	見城徹	認知症・行方不明者1万人の衝撃
2670	ミスター高橋	マッチメーカー
2671	水谷修	夜回り先生
2672	水堂須佐男神社	須佐男神社災害復興記念誌
2673	水野源三	こんな美しい朝
2674	水野晴郎	いやあ、人生って本当にいいもんですね
2675	水野良	鋼の国の魔法戦士
2676	水野良	神代の島の魔法戦士
2677	水野良	牧歌の国の魔法戦士
2678	水野良	嵐の海の魔法戦士
2679	水原慶二	日本の歴史 6
2680	水村光男	世界遺産 第1
2681	溝口敦	武富士 サラ金の帝王
2682	御手洗瑞子	気仙沼ニッティング物語 いいものを編む会社
2683	三田誠広	アインシュタインの謎を解く
2684	道尾秀介	向日葵の咲かない夏
2685	三ツ星堅三	イギリス文学史概説 社会と文学
2686	三留理男	大木よね
2687	水上勉	はなれごぜ おりん
2688	水上勉	石を抱いた樹(上)
2689	湊かなえ	白ゆき姫殺人事件

2690	湊かなえ	母性
2691	南清貴	実は体に悪い19の食習慣
2692	南澤貞美	自律のための教育
2693	南野苑夫	マンション管理人才口オロ日記
2694	南英男	悪女の貌 警視庁特命遊撃班
2695	南英男	射殺回路
2696	南博	初歩 心理学
2697	南博	初歩心理学—人間関係をよくする道具
2698	南博	老い知らずに生きる知恵
2699	宮尾登美子	きのね (下) その2
2700	宮尾登美子	きのね (上) その1
2701	宮尾登美子	クレオパトラ (下)
2702	宮尾登美子	クレオパトラ (上)
2703	宮尾登美子	一絃の琴
2704	宮尾登美子	伽羅の香り
2705	宮尾登美子	寒椿
2706	宮尾登美子	寒椿
2707	宮尾登美子	義経
2708	宮尾登美子	宮尾本 平家物語 (一) 青龍之巻
2709	宮尾登美子	宮尾本 平家物語 (三) 朱雀之巻
2710	宮尾登美子	宮尾本 平家物語 (四) 玄武之巻
2711	宮尾登美子	宮尾本 平家物語 (二) 白虎之巻
2712	宮尾登美子	女のあしおと
2713	宮尾登美子	序の舞 (全)
2714	宮尾登美子	蔵 (下) その2
2715	宮尾登美子	蔵 (上) その1
2716	宮尾登美子	蔵 (上) その2
2717	宮尾登美子	蔵 下
2718	宮尾登美子	蔵 上
2719	宮尾登美子	櫂 (上)
2720	宮川幸久	英単語ターゲット1400
2721	宮川幸久	英単語のターゲット
2722	みやぎシルバーネット	シルバー川柳
2723	みやぎの福祉を考える100人委員会	明日の福祉へ100人の夢
2724	宮城音弥	精神分析入門
2725	宮城音弥	母の遺したもの
2726	宮城谷昌光	草原の風 (下)
2727	宮城谷昌光	草原の風 (上)
2728	宮城谷昌光	草原の風 (中)
2729	三宅勝久	電力腐敗
2730	三宅正弘	遊山箱
2731	宮子あずさ	看護師が見つめた人間が死ぬということ
2732	宮崎正弘	世界から嫌われる中国と韓国 感謝される日本
2733	宮崎正弘	二つの山河 日系アメリカ人かく戦えり
2734	宮崎正弘、室谷克実	突然死の危機に陥る中国と韓国
2735	宮崎和加子	家で死ぬのはわがままですか
2736	宮崎和加子	看護婦は自転車に乗って
2737	宮崎和加子	生きる返る痴呆老人

2738	宮崎和加子	認知症の人の歴史を学びませんか
2739	宮崎和加子・川越博美	訪問看護 元気化計画15の提案
2740	宮里良子	生まれてはならない子として
2741	宮沢賢治	あまの川
2742	宮沢賢治	グスコー・ブドリの伝記
2743	宮沢賢治	愛のうた
2744	宮澤和樹	宮澤賢治 魂の言葉
2745	宮下奈都	羊と鋼の森
2746	宮島 渡	地域でねばる—アザレアンさなだの挑戦
2747	宮田浩人	65万人—在日朝鮮人
2748	宮部みゆき	〈完本〉 初ものがたり
2749	宮部みゆき	R.P.G
2750	宮部みゆき	あかんべえ (下)
2751	宮部みゆき	あかんべえ (上)
2752	宮部みゆき	あやし
2753	宮部みゆき	おそろし 三島屋変調百物語事始
2754	宮部みゆき	おまえさん (下)
2755	宮部みゆき	おまえさん (上)
2756	宮部みゆき	おまえさん(下)
2757	宮部みゆき	ステップファザー・ステップ
2758	宮部みゆき	鳩笛草 燔祭/朽ちてゆくまで
2759	宮部みゆき	日暮らし(上)
2760	宮部みゆき	日暮らし(下)
2761	宮部みゆき	日暮らし(中)
2762	宮部みゆき	ブレイヴ・ストーリー 中
2763	宮部みゆき	ブレイヴ ストーリー (上)
2764	宮部みゆき	ブレイヴ ストーリー (中)
2765	宮部みゆき	ブレイヴ・ストーリー (下)
2766	宮部みゆき	ぼんくら (下)
2767	宮部みゆき	ぼんくら (上)
2768	宮部みゆき	ぼんくら (上)
2769	宮部みゆき	ぼんくら (下)
2770	宮部みゆき	火車
2771	宮部みゆき	火車
2772	宮部みゆき	楽園 下
2773	宮部みゆき	楽園 上
2774	宮部みゆき	幻色江戸ごよみ
2775	宮部みゆき	日暮らし (下)
2776	宮部みゆき	日暮らし (上)
2777	宮部みゆき	日暮らし (中)
2778	宮部みゆき	魔術はささやく
2779	宮部みゆき	理由
2780	宮部みゆき	龍は眠る
2781	宮本輝	蛍川
2782	宮本輝	人間の幸福
2783	宮本輝	睡蓮の長いまどろみ (下)
2784	宮本輝	睡蓮の長いまどろみ (上)
2785	宮本輝	草花たちの静かな近い
2786	宮本輝	草原の椅子 (下)

2787	宮本輝	草原の椅子 (上)
2788	宮本輝	地の星
2789	宮本哲雄・新福尚武	精神衛生入門
2790	宮本武蔵著 渡辺一郎 校注	五輪書
2791	宮脇淳子	悲しい歴史の国の韓国人
2792	宮淑子	黙りこくる少女達
2793	三好春樹	希望としての介護
2794	三好春樹	教師はなぜぼけるのか
2795	三好春樹	最強の老人介護
2796	三好春樹	痴呆論
2797	三好春樹	老人介護常識の誤り
2798	三好昌子	京の縁結び 縁見屋の娘
2799	三好昌子	京の縁結び 縁見屋の娘
2800	向田邦子	花まんま
2801	向谷地生良	「べてるの家」から吹く風
2802	向井亜紀	会いたかった
2803	向井万起男	君について行こう
2804	木槿短歌会	木槿
2805	向田邦子	女の人差し指
2806	向田邦子	男どき女どき
2807	武者小路実篤	若き日の思い出
2808	武者小路実篤	真理先生、若き日の思い出他
2809	武者小路実篤	人生論
2810	宗景正	夜間中学の在日外国人
2811	無防備地域宣言運動全国 ネットワーク	無防備平和条例は可能だ—国立市議会審議の記録
2812	村井吉敬	エビと日本人
2813	村井実	もう一つの教育
2814	村上しいこ	フルーツふれんずブドウくん
2815	村上春樹	ニューヨークの森(下)
2816	村上春樹	ノルウェイの森(下)
2817	村上春樹	ノルウェイの森(上)
2818	村上龍	sixty nine
2819	村上龍	コインロッカーベイビーズ (下)
2820	村上龍	すべての男は消耗品である
2821	村上龍	トパーズ
2822	村上龍	愛と幻想のファシズム
2823	村木嵐	遠い勝鬨
2824	村瀬孝生	おしっこの放物線
2825	村瀬孝生	ぼけてもいいよ
2826	村田紗耶香	コンビニ人間
2827	村野四郎	三好達治詩集
2828	村松静子	自分の家で死にたい
2829	村松友視	アブサン物語
2830	村松友視	帰ってきたアブサン
2831	村松友視・山藤章二	私、小市民の味方です
2832	村山由佳	星々の舟
2833	武良布枝	ゲゲゲの女房
2834	群ようこ	うちのご近所さん
2835	群ようこ	れんげ花

2836	室生犀星	愛の詩集
2837	室谷克実	悪韓論
2838	室積光	ドスコイ警備保障
2839	室積光	都立水商
2840	メアリ シュトルツ	鏡の中の猫
2841	モーリー・ロバートソン	ハーバードマン
2842	望月一宏	昼下がりの教員室
2843	元栄太一郎	刑事と民事
2844	本岡類	介護現場はなぜ辛いのか
2845	本川達雄	歌う生物学
2846	元公明党委員長 矢野絢也	黒い手帖
2847	元公明党議員 福本潤一	創価学会・公明党「カネと品位」
2848	靱山洋介	日本語は人間をどう見ているか
2849	百瀬しのぶ	おくりびと
2850	百田尚樹	永遠の0
2851	百田尚樹	輝く夜
2852	百田尚樹	ボックス 上
2853	百田尚樹	永遠の0
2854	モラロジー研究所	心がつくる人生
2855	森綾	大阪のおばあちゃん
2856	森詠	剣鬼往来・剣客相談人 5
2857	森鷗外	舞姫・うたかたの記
2858	森岡浩	兵庫県の名字
2859	森永都子	ぱんぱかぱん
2860	森野なつめ	シマリスのいる生活
2861	森まゆみ	深夜快読
2862	森村誠一	完全犯罪の使者
2863	森村誠一	東京空港殺人事件
2864	森村誠一	灯
2865	森村誠一	窓
2866	森村誠一	雪煙
2867	森村誠一	流氷の夜会
2868	森村桂	森村桂日本を行く
2869	森村誠一	ホーム アウェイ
2870	森村誠一	殺意の重奏
2871	森村誠一	指名手配
2872	森村誠一	情熱の断罪
2873	森村誠一	深海の迷路
2874	森村誠一	人間のつるぎ 昭和動乱編(上)
2875	森村誠一	人間のつるぎ 戦国編
2876	森村誠一	人間の証明
2877	森村誠一	人間の証明PART II 狙撃者の挽歌(下)
2878	森村誠一	人間の証明PART II 狙撃者の挽歌(上)
2879	森村誠一	青春の守護
2880	森村誠一	棟居刑事の一千万人の完全犯罪
2881	森村誠一	流氷の夜会
2882	森村誠一	老いる意味 うつ 勇気 夢
2883	森炎	なぜ日本人は世界の中で死刑を是とするのか
2884	森省二	こころの旅立ち

2885	森博嗣	すべてがFになる
2886	森博嗣	夏のレプリカ
2887	森博嗣	幻惑の死と使途
2888	森博嗣	今はもうない
2889	森博嗣	四季春
2890	森博嗣	数奇にして模型
2891	森博嗣	封印再度
2892	森博嗣	冷たい密室と博士たち
2893	森瑤子	女ざかり
2894	諸田玲子	おんな泉岳寺
2895	諸田玲子	お鳥見女房
2896	諸田玲子	かってまま
2897	諸田玲子	きりきり舞い
2898	諸田玲子	べっぴん あくじやれ瓢六捕物帖
2899	諸田玲子	炎天の雪 (下)
2900	諸田玲子	炎天の雪 (上)
2901	諸田玲子	希以子
2902	諸田玲子	仇花
2903	諸田玲子	蛍の行方 お鳥見女房
2904	諸田玲子	狐狸の恋 お鳥見女房
2905	諸田玲子	黒船秘恋
2906	諸田玲子	昔日より
2907	諸田玲子	巣立ち お鳥見女房
2908	諸田玲子	鷹姫さま お鳥見女房
2909	諸田玲子	狸穴あいあい坂
2910	諸田玲子	天女湯おれん
2911	諸田玲子	楠の実が熟すまで
2912	諸田玲子	日月めぐる
2913	諸田玲子	美女いくさ
2914	諸田玲子	髭麻呂 王朝捕物控え
2915	諸田玲子	望以子
2916	諸田玲子	遊女のあと
2917	諸田玲子	恋縫
2918	八木于々遺稿集	杜若
2919	役重真喜子	ヨメより先に牛がきた
2920	薬丸岳	虚夢
2921	矢崎葵	ああ子育て戦争
2922	矢崎節夫	金子みすゞの生涯
2923	矢崎彰容	国家の尊厳
2924	矢島嶺	医者が介護の邪魔をする
2925	矢島嶺	家で生きる
2926	安井信郎	パパは生きている
2927	保江邦夫	予定調和から連鎖調和へ
2928	安武信吾	はなちゃんのみそ汁
2929	安田浩一	外国人研修生殺人事件
2930	安永道生	生きがい宅配人 安永道生です
2931	安能務訳	封神演義(上)
2932	安能務訳	封神演義(中)
2933	安保徹?新谷弘実	病気にならない生き方

2934	安丸良夫	現代日本思想論 歴史認識とイデオロギー
2935	八千草薫	あなただけの、咲き方で
2936	八千草薫	あなただけの咲き方で
2937	矢月秀作	もぐら警
2938	八柳誠	危うし無想剣
2939	柳田邦男	ガン回廊の朝
2940	柳田邦男	事実からの発想
2941	柳原三佳、浦野道行	示談交渉人裏ファイル
2942	柳希嘉子, 山内 繁	3・11その時、それから わたしたちが伝えたかったこと 31人の声
2943	柳幸春	許すな生協規制
2944	柳広司	ジョーカー・ゲーム
2945	柳広司	新世界
2946	柳美里	家族の標本
2947	柳美里	命
2948	やなせたかし	はじめてアンパンマン ペたぺた号
2949	八幡和郎	江戸三〇〇藩 バカ殿と名君～うちの殿さまは偉かった？
2950	八幡和郎	本当は恐ろしい江戸時代
2951	八幡玻矢子	生きがい・やりがい・残しがい
2952	山井和則	スウェーデン発住んでみたい高齢社会
2953	山井和則	住んでみた高齢社会
2954	山井和則	体験ルポ 世界の高齢者福祉
2955	山内 明 訳	スペインの革命と反革命
2956	山内敏弘	立憲平和主義と有事法の展開
2957	山内満豊	海亀のくる町
2958	山岡壮八	高杉晋作 (下)
2959	山岡壮八	高杉晋作 (上)
2960	山岡壮八	風流奉行
2961	山岡壮八	風流奉行
2962	山岡壮八	豊臣秀吉 1
2963	山岡壮八	豊臣秀吉 2
2964	山岡壮八	豊臣秀吉 3
2965	山岡壮八	豊臣秀吉 4
2966	山岡壮八	豊臣秀吉 5
2967	山岡壮八	豊臣秀吉 6
2968	山岡壮八	豊臣秀吉 7
2969	山岡壮八	豊臣秀吉 8
2970	山縣文治、小山隆他	福祉の仕事
2971	山川弥千枝	薔薇は生きてる
2972	山口かこ	母親やめていいですか
2973	山口果林	安部公房とわたし
2974	山口研一郎	脳ドックは安全か
2975	山口修ほか	中国の歴史がわかる
2976	山口淑子	李香蘭 私の一生
2977	山口淑子 藤原作弥	李香蘭 私の半生
2978	山口正介	ぼくの父はこうして死んだ
2979	山口瞳	マジメ人間
2980	山口瞳	家族
2981	山崎聡一郎	子ども六法
2982	山崎武也	ちょっとしたことでかわいがられる人、尊敬される人

2983	山崎久男	雲の犬
2984	山崎浩子	愛が偽りに終わるとき
2985	山崎敏輝	まちづくりは国づくり
2986	山崎豊子	女系家族 (下)
2987	山崎豊子	女系家族 (上)
2988	山崎豊子	大地の子 (下)
2989	山崎豊子	大地の子 (上)
2990	山崎豊子	大地の子(中)
2991	山崎豊子	白い巨塔(1)
2992	山崎豊子	白い巨塔(2)
2993	山崎豊子	白い巨塔(3)
2994	山崎豊子	白い巨塔(4)
2995	山崎豊子	白い巨塔(5)
2996	山崎万里	はぐくむ者の未来学
2997	山下博文	対馬藩江戸家老
2998	山下智恵子	女の地平線
2999	山田直哉	コミック版 さおだけ屋はなぜ潰れないか？
3000	山田宗樹	嫌われ松子の一生 上
3001	山田宗樹	嫌われ松子の一生 下
3002	山田一弘 (小園中先生)	生きる力を探って
3003	山田詠美	エイト・トゥ・ズィ
3004	山田詠美	ベッド タイムス ほか
3005	山田詠美	私は変温動物
3006	山田詠美	放課後の音符
3007	山田火砂子	映画石井十字を撮る
3008	山田規畝子	壊れた能 生存する知
3009	山田豪一	オールド上海 阿片事情
3010	山田真哉	さおだけ屋はなぜ潰れないのか？
3011	山田太一	異人たちとの夏
3012	山田盟子	慰安婦たちの太平洋戦争
3013	山田悠介	×ゲーム
3014	山田悠介	8. 1 Horror Land
3015	山田悠介	Aコース
3016	山田悠介	Fコース
3017	山田悠介	あそこの席
3018	山田悠介	オール
3019	山田悠介	スイッチを押すとき
3020	山田悠介	スピン
3021	山田悠介	ドア D
3022	山田悠介	パズル
3023	山田悠介	ブレーキ
3024	山田悠介	ベイビーメール
3025	山田悠介	ライヴ
3026	山田悠介	リアル鬼ごっこ
3027	山田悠介	レンタル・チルドレン
3028	山田悠介	親指さがし
3029	山田悠介	特別法 第001条 DUST
3030	山田彌千枝	薔薇は生きている
3031	山手樹一郎	素浪人案内 (下)

3032	山手樹一郎	素浪人案内 (上)
3033	山中恒	暮らしの中の太平洋戦争
3034	山中伸弥、藤井聡太	挑戦
3035	山村美紗	紫式部殺人事件
3036	山本 晴義	ストレス、精神疲労
3037	山本兼一	心中しぐれ吉原
3038	山本一力	あかね空
3039	山本一力	いかだ満月
3040	山本一力	長兵衛点眼帳
3041	山本一力	深川駕籠
3042	山本一力	ほうき星 下
3043	山本一力	ほかげ橋夕景
3044	山本一力	五二屋傳藏
3045	山本一力	朝の霧
3046	山本一力	道三堀のさくら
3047	山本夏彦	「豆朝日新聞」始末
3048	山本夏彦	最後のひと
3049	山本作兵衛	炭鉱に生きる
3050	山本七平	「空気」の研究
3051	山本七平	「常識」の研究
3052	山本七平	常識の研究
3053	山本周五郎	さぶ
3054	山本周五郎	ながい坂 下巻
3055	山本周五郎	花匂う
3056	山本周五郎	花匂う その1
3057	山本周五郎	花匂う その2
3058	山本周五郎	季節のない街
3059	山本周五郎	虚空遍歴
3060	山本周五郎	虚空遍歴 (上)
3061	山本周五郎	小説 日本婦道記
3062	山本周五郎	人情裏長屋
3063	山本周五郎	赤ひげ診療譚
3064	山本周五郎	朝顔草紙
3065	山本周五郎	町奉行日記
3066	山本周五郎	日本婦道記
3067	山本周五郎	日本婦道記
3068	山本周五郎	柳橋物語・むかしも今も
3069	山本周五郎	縦の木は残った (上)
3070	山本周五郎	縦の木は残った (下)
3071	山本周五郎	縦の木は残った (中)
3072	山本昌邦	山本昌邦備忘録
3073	山本藤枝	人物日本の女性史100話
3074	山本美芽	リンゴは赤じゃない
3075	山本美紗	扇形のアリバイ
3076	梁英姫 ヤン ヨンヒ	北朝鮮で兄は死んだ
3077	梁石日 ヤンソギル	異邦人の夜(下)
3078	梁石日 ヤンソギル	異邦人の夜(上)
3079	梁石日 ヤンソギル	さかしま
3080	梁石日 ヤンソギル	闇の子供たち

3081	梁石日 ヤソギル	異端は未来の扉を開く
3082	梁石日 ヤソギル	海に沈む太陽 (上)
3083	梁石日 ヤソギル	海に沈む太陽 (下)
3084	梁石日 ヤソギル	血と骨
3085	梁石日 ヤソギル	魂の流れゆく果て
3086	梁石日 ヤソギル	死は炎のごとく
3087	梁石日 ヤソギル	終わりなき始まり 下
3088	梁石日 ヤソギル	終わりなき始まり 上
3089	梁石日 ヤソギル	睡魔
3090	梁石日 ヤソギル	冬の陽炎
3091	梁石日 ヤソギル	裏と表
3092	唯川恵	「さよなら」が知っているたくさんのこと
3093	ユーイーピー	「いい家」はローコストで建てる
3094	弓月誠	喪服未亡人
3095	夢文庫	自衛隊の秘密がズバリわかる本
3096	夢枕獏	陰陽師 鳳凰ノ巻
3097	夢枕獏	陰陽師 竜笛ノ巻
3098	夢枕獏	瀧夜叉姫 (下)
3099	夢枕獏	瀧夜叉姫 (上)
3100	ユンキ尹基	風の通る道
3101	養老孟司ほか	バカにならない読書術
3102	養老孟司ようろうたけし	アタマとココロの正体
3103	養老孟司ようろうたけし	からだを読む
3104	養老孟司ようろうたけし	バカの壁
3105	養老孟司ようろうたけし	図説 人体博物館
3106	横井清	下剋上の文化
3107	横浜地方自治研究センター	頬に風を受けて ハマツ子ヘルパー奮闘記
3108	横光利一	機械・春は馬車に乗って
3109	横峯吉文	「ユコミネ式」天才づくりの教科書
3110	横山秀夫	震度0
3111	横山秀夫	影踏み
3112	横山秀夫	看守眼
3113	横山秀夫	深追い
3114	横山秀夫	真相
3115	横山秀夫	第三の時効
3116	横山秀夫	動機
3117	横山秀夫	半落ち
3118	吉井春樹	しあわせの観覧車
3119	吉井春樹(監修)	こらぼん。ココロ重なる45の言葉×写真集
3120	吉岡一	イラク崩壊
3121	吉川英二	三国志 1
3122	吉川英二	三国志 2
3123	吉川英二	三国志 3
3124	吉川英二	三国志 5
3125	吉川英二	三国志 6
3126	吉川英二	三国志 7
3127	吉川英二	三国志 8
3128	吉倉修三	ガラスの小石
3129	吉田 孝	日本の歴史 3

3130	ヨシタケシンスケ	このあとどうしちやおう
3131	吉田恵子、吉田利康	いびらの住む家
3132	吉田紀子・吉田雄生	涙そうそう
3133	吉田孝	大系 日本の歴史③ 古代国家の歩み
3134	吉田修一	悪人下
3135	吉田修一	パレード
3136	吉田俊雄	四人の連合艦隊司令長官
3137	吉田純子	赤頭巾ちゃんは森を抜けて
3138	吉永進一	「天使」と「悪魔」がよくわかる本
3139	吉中みちる・まさくに	赤ちゃんとお手てで話そう
3140	吉野源三郎	君たちはどう生きるか
3141	吉野孝雄	宮武外骨
3142	吉野登美子	琴はずかに
3143	吉見良三	十津川草莽記
3144	吉村正	出産って自然でなくっちゃね
3145	吉村達也	「富士の霧」殺人事件
3146	吉村昭	プリズンの満月
3147	吉村昭	ポーツマスの旗
3148	吉村昭	闇を裂く道
3149	吉村昭	海軍乙事件
3150	吉村昭	関東大震災
3151	吉村昭	吉村昭の平家物語
3152	吉村昭	高熱隧道
3153	吉村昭	死顔
3154	吉村昭	私の流儀
3155	吉村昭	彰義隊
3156	吉村昭	深海の使者
3157	吉村昭	戦艦武蔵
3158	吉村昭	戦艦武蔵ノート
3159	吉村昭	破獄
3160	吉村昭	白い航路(下)
3161	吉村昭	白い航路(上)
3162	吉村昭	漂流
3163	吉村昭	落日の宴(下)
3164	吉村昭	落日の宴(上)
3165	吉本ばなな	キッチン
3166	吉本ばなな	なんくるない
3167	吉本ばなな	ハネムーン
3168	吉本ばなな	ふなふな船橋
3169	吉元由美	明日の自分を素敵にする「ひとり時間」の過ごし方
3170	吉行淳之介	闇の中の視察
3171	吉行淳之介	湿った空乾いた空
3172	吉行淳之介	夕暮れまで
3173	米澤穂信	ボトルネック
3174	米長邦雄・羽生善治	人生惚れてこそ
3175	米原万里	パンツの面目ふんどしの沽券
3176	米村圭伍	おたから蜜姫
3177	米村圭伍	かるわざ小蝶 紅無威おとめ組
3178	米村圭伍	ふくら雀 ひやめし冬馬四季綴

3179	米村圭伍	紀文大尽舞
3180	米村圭伍	退屈姫君 これでおしまい
3181	米村圭伍	退屈姫君 海を渡る
3182	米村圭伍	退屈姫君伝
3183	米村圭伍	南総里見白珠伝 紅無威おとめ組
3184	米村でんじろう	米村でんじろうのイッキによめる！おもしろ科学小学1年生
3185	米村圭伍	退屈姫君伝
3186	米山公啓	医療格差の時代
3187	米山公啓	使命を忘れた医者たち
3188	読売新聞社婦人部編	五歳児 その前後の成長を追って
3189	四方田犬彦	旅の王様
3190	頼藤和寛	家族の問題Q&A
3191	羅川真里茂 らがわ まりも	ましろのおと
3192	李 恢成	流域へ
3193	李 琴峰	彼岸花が咲く島
3194	リチャード・E・キム 山岡清二訳	名を喪って
3195	リチャード・フォーティ	地球46億年全史
3196	隆慶一郎	一夢庵風流記
3197	料理小説傑作選	美味しい話
3198	リリー・フランキー	東京タワー
3199	リリー・フランキー	ボロボロになった人へ
3200	リンダブックス編集部	99のなみだ 花
3201	リンダブックス編集部	99のなみだ 空
3202	リン・シュスイ	九色(くしき)のしか
3203	ルイ・エモン	白き處女地
3204	ルイ・フェルディナン セリーヌ	世界の文学 7 なしくずしの死
3205	ルベン・アビト	聖書と親鸞の読み方
3206	歴史の謎研究会	日本と世界の近現代史がこの一冊でわかる
3207	歴史ミステリークラブ	地図で読む日本の歴史
3208	歴史ミステリークラブ	日本の歴史
3209	歴史散歩委員会	大阪府の歴史散歩 (上)
3210	レシャード・カレット	知ってほしいアフガニスタン
3211	連城三紀彦	戻り川心中
3212	連城三紀彦	恋文
3213	ローレン・ワイズバーガー	プラダを着た悪魔 上
3214	ローレンス	チャタレー夫人の恋人
3215	ロバート・キャバ	ちょっとピンぼけ
3216	ロバート・スウィンデルズ	弟を地に埋めて
3217	ロバート・スウィンデルズ・斉藤健一訳	弟を地に埋めて
3218	ロマン・ロラン	ジャン・クリストフ 1
3219	ロマン・ロラン	ジャン・クリストフ 2
3220	論楽社編集部	病みすてられた人々-長島愛生園・棄民収容所
3221	ロンダ・バーン	ザ・シークレット
3222	若竹 千佐子	おらおらでひとりいぐも
3223	若松その	そのの生き方
3224	脇田修	織田信長
3223	脇田晴子	大系 日本の歴史⑦ 戦国大名
3224	和久峻三	木曾路妻籠宿殺人事件
3225	和久峻三	京都紅葉街道の殺人

3226	和久峻三	京都上賀茂牡丹屋敷の殺人
3227	和角仁	見てすぐわかるグリデン子分
3228	和田 萃	大系 日本の歴史② 古墳に時代
3229	渡辺淳一	癒しのホメオパシー
3230	渡辺淳一	鈍感力
3231	渡辺淳一	ひとひらの雪 (下)
3232	渡辺淳一	ひとひらの雪 (上)
3233	渡辺淳一	流水への旅
3234	渡辺淳一	愛ふたたび
3235	渡辺淳一	遠き落日 (下)
3236	渡辺淳一	遠き落日 (上)
3237	渡辺淳一	花埋み
3238	渡辺淳一	熟年革命
3239	渡辺淳一	新釈・からだ事典
3240	渡辺淳一	知的冒険のすすめ
3241	渡辺みどり	昭和の貴婦人 愛新覚羅浩の生涯
3242	渡辺久子	子どもを伸ばすお母さんのふしぎな力
3243	渡部健ほか	あらずじで見る 日本の名作
3244	渡辺謙	誰？
3245	渡辺元智	もっと自分を好きになれ
3246	渡辺清	砕かれた神
3247	渡辺雪三郎	雪三郎のエレガンス
3248	渡辺貞夫	ぼく自身のためのジャズ
3249	渡部博	白道ひとすじ ◇有悔亦楽◇
3250	渡辺房男	ゲルマン紙幣1億円
3251	和田はつ子	おとぎ菓子 料理人季蔵捕物控
3252	和田はつ子	おやこ豆 料理人季蔵捕物控
3253	和田はつ子	お十夜恋 お医者同心龍之介
3254	和田はつ子	お宝食積 料理人季蔵捕物控
3255	和田はつ子	かたみ薔薇 □中医桂助事件帖
3256	和田はつ子	すみれ便り □中医桂助事件帖
3257	和田はつ子	なみだ お医者同心龍之介
3258	和田はつ子	ひとり膳 料理人季蔵捕物控
3259	和田はつ子	へっつい飯 料理人季蔵捕物控
3260	和田はつ子	ゆず女房 料理人季蔵捕物控
3261	和田はつ子	隠居始末 鶴亀屋繁盛記
3262	和田はつ子	夏まぐろ 料理人季蔵捕物控
3263	和田はつ子	花びら葵 □中医桂助事件帖
3264	和田はつ子	花嫁御寮 鶴亀屋繁盛記
3265	和田はつ子	花御堂 お医者同心龍之介
3266	和田はつ子	花御堂 お医者同心中原龍之介
3267	和田はつ子	鬼法眼 余々姫夢見帖
3268	和田はつ子	菊花酒 料理人季蔵捕物控
3269	和田はつ子	金魚心 お医者同心龍之介
3270	和田はつ子	江戸菊美人 □中医桂助事件帖
3271	和田はつ子	師走うさぎ お医者同心龍之介
3272	和田はつ子	思い出鍋 料理人季蔵捕物控
3273	和田はつ子	慈悲和尚 鶴亀屋繁盛記
3274	和田はつ子	時そば 料理人季蔵捕物控

3275	和田はつ子	手鞠花おゆう	口中医桂助事件帖
3276	和田はつ子	秋はまぐり	料理人季蔵捕物控
3277	和田はつ子	春告げ花	口中医桂助事件帖
3278	和田はつ子	春恋魚	料理人季蔵捕物控
3279	和田はつ子	聖女の肉	
3280	和田はつ子	走り火	お医者同心龍之介
3281	和田はつ子	走り火	お医者同心中原龍之介
3282	和田はつ子	大江戸料理競べ	料理人季蔵捕物控
3283	和田はつ子	竹馬名月	余々姫夢見帖
3284	和田はつ子	冬うどん	料理人季蔵捕物控
3285	和田はつ子	冬亀	お医者同心龍之介
3286	和田はつ子	道楽息子	鶴亀屋繁盛記
3287	和田はつ子	猫始末	お医者同心龍之介
3288	和田はつ子	猫始末	お医者同心中原龍之介
3289	和田はつ子	判じ絵殺し	余々姫夢見帖
3290	和田はつ子	母子幽霊	余々姫夢見帖
3291	和田はつ子	末期葵	口中医桂助事件帖
3292	和田はつ子	幽霊蔵	口中医桂助事件帖
3293	和田はつ子	葉桜慕情	口中医桂助事件帖
3294	和田はつ子	淀君の黒ゆり	口中医桂助事件帖
3295	和田はつ子	旅うなぎ	料理人季蔵捕物控
3296	和田はつ子	料理侍	料理人季蔵捕物控
3297	和田はつ子	涼み菓子	料理人季蔵捕物控
3298	和田はつ子	蓮夫人	料理人季蔵捕物控
3299	綿矢りさ	蹴りたい背中	
3300	和田秀樹	「感情の整理」が上手い人下手な人	
3301	和田秀樹	自分が高齢になるということ	
3302	和田竜	のぼうの城 (下)	
3303	和田竜	のぼうの城 (上)	
3304	和田竜	忍びの国	
3305	和田萃	日本の歴史 2	
3306	ワック編集部	歴史通増刊9月号 この一冊で韓国問題丸わかり	
3307	ワラジヤ出版	枚方市(地図)	